

教 育 総 務 課

○ 総務係

1 教育委員の構成

平成27年3月31日現在

職 名	氏 名	任 期	備 考
委 員 長	畠 中 節 夫	平成23年12月23日 ～平成27年12月22日	委員長就任 平成26年12月25日
委員長職務代理者	中 西 康 裕	平成24年12月23日 ～平成28年12月22日	委員長職務代理者就任 平成26年12月25日
委 員	中 居 信 明	平成25年12月23日 ～平成29年12月22日	
委 員	松 田 丈 輔	平成26年12月25日 ～平成30年12月24日	
教 育 長 (H25. 12. 24から)	宮 崎 吉 博	平成25年12月23日 ～平成29年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

平成27年3月31日現在

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	12日	12日	38件	0件
協 議 会	12	12	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回 (26. 5. 26)

- 伊勢市社会教育委員の委嘱について
- 伊勢市立図書館協議会委員の任命について

第2回 (26. 6. 17)

- 平成26年度教育関係補正予算（第1号）について

第3回 (26. 7. 18)

- 奨学生の決定について
- 伊勢市社会教育委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について
- 平成26年度「教育に関する事務の管理及び施行状況の点検・評価」報告書（案）について

第4回 (26. 8. 25)

- 教育財産の取得について

第5回 (26. 9. 25)

○伊勢市立幼稚園規則の一部改正について

○伊勢市指定文化財の指定について

第6回 (26. 10. 20)

○山田奉行所記念館条例の一部改正について

○山田奉行所記念館条例施行規則の一部改正について

第7回 (26. 11. 17)

○山田奉行所記念館条例の一部改正について

○平成26年度教育関係補正予算 (第3号) について

○伊勢市体育施設条例の一部改正について

○伊勢市社会教育委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について

第8回 (26. 12. 25)

○委員長選挙について

○委員長職務代理者の指定について

○山田奉行所記念館条例施行規則の一部改正について

○伊勢市公立小中学校における土曜授業について

第9回 (27. 1. 20)

○平成27年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について

第10回 (27. 2. 18)

○平成27年度教育関係予算について

○平成26年度教育関係補正予算 (第6号) について

○語学指導等を行う外国青年の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

○伊勢市やすらぎ公園プール条例の一部改正について

○伊勢市立幼稚園条例の一部改正について

○山田奉行所記念館の指定管理者の指定について

○尾崎峯堂記念館の指定管理者の指定について

○伊勢市奨学金支給条例施行規則の一部改正について

○伊勢市立の小中学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部改正について

第11回 (27. 3. 23)

○平成27年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について

○伊勢市教育委員会事務局等処務規則の一部改正について

○伊勢市教育委員会公印規則の一部改正について

○伊勢市立幼稚園規則の一部改正について

○伊勢市体育施設条例施行規則の一部改正について

○伊勢市やすらぎ公園プール条例施行規則の制定について

○市規則の制定に伴う教育委員会の意見の聴取について

臨時採択

(26. 7. 25)

○平成27年度使用小学校用教科用図書採択について

(26. 11. 28)

○平成27年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針案について

(27. 2. 26)

○管理職員及び教諭等の内申について

(27. 3. 25)

○職員の人事異動について

3 学校備品整備

(1) 庁用備品

学校管理、事務処理、クラブ活動など学校（園）運営上必要とし、老朽化、不足している庁用・クラブ備品の整備を進め、学校（園）環境を整え学校（園）運営の円滑化を図った。

区分	金額	内容
小学校	10,348,689円	児童生徒机いす(進修小ほか13校)、デジタル式電話装置(進修小ほか3校)、コピー機(早修小ほか5校)、配膳台(浜郷小ほか2校)、保健室用プリンター(進修小ほか18校)、消火栓ホース(中島小ほか8校)ほか
中学校	7,117,131	児童生徒机いす(倉田山中ほか7校)、デジタル式電話装置(厚生中ほか1校)、消火栓ホース(倉田山中ほか8校)、コピー機(豊浜中ほか1校)ほか
幼稚園	550,749	園児用机・椅子、特別支援学級園児用椅子(小俣幼稚園)、テプラ(神社幼稚園)ほか
計	18,016,569	—

(2) 教材備品

各園の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実化を図った。

金額	内容
156,278円	電子ピアノ・ロイター板(明野幼稚園)、DVDプレーヤー(神社幼稚園)

4 スクールバス運行事業

遠距離通学児童生徒の通学上の安全と利便を確保するため事業を行った。

①高麗広地区(宇治今在家町):教育研究所不登校対策事業と合わせ市のマイクロバスを送迎用として利用した。

高麗広～進修小学校～五十鈴中学校、平成26年度利用者数 小学生2名

②横輪町・矢持町地区:三重交通株式会社にスクールバス運行业務を委託した。

矢持床ノ木～上野小学校～沼木中学校、平成26年度利用者数 小学生7名、中学生3名

委託期間 平成26年4月1日～平成26年4月30日（1か月間）

※平成26年4月30日でバス（沼木線）が廃止。平成26年5月から沼木地区による「自主運行バス」に当該児童生徒は乗車。

県道伊勢南島線を自転車通学する宮川中学校生徒の安全確保のため事業を行った。

①宮川中学校スクールバス運行業務：三重交通株式会社にスクールバス運行業務を委託した。

利用対象範囲 津村町、佐八町、大倉町、辻久留台方面から自転車通学をする生徒

平成26年度利用者数 83名

委託期間 平成25年12月25日～平成29年3月31日

（運行期間：平成26年4月1日～平成29年3月31日）

債務負担行為 平成26年度～平成28年度

○ 管理係

1 小学校管理事業

小学校施設の安全確保及び教育環境の整備のため、次の事業を実施した。

（1）工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
黒 瀬 町 地 内	浜郷小学校教室 床修繕工事	床フローリング張替え 60㎡	円 939,600	26. 4. 28	26. 5. 27
神 社 港 地 内	神社小学校プー ルスロープ設置 工事	通路部分スロープ設置 1か所 ポーチ部分スロープ設置 1か所	1,112,400	26. 5. 12	26. 6. 10
〃	神社小学校プー ルトイレ改修工 事	女子トイレ和式大便器 撤去 2か所 女子トイレ洋式大便器 設置 1か所	1,074,600	26. 5. 14	26. 6. 12
小 俣 町 明 野 地 内	明野小学校エレ ベーター防災対 策改修工事	エレベーター改修 一式	13,500,000	26. 5. 16	26. 9. 5
楠 部 町 地 内	四郷小学校東側 道路拡幅工事(注 1)	施工延長 L=154m 側溝工 L=169m ブロック積工 A=189㎡ アスファルト舗装工 A=579㎡ 路側防護柵工 L= 98m	18,574,920	26. 6. 20	26. 11. 21
御 菌 町 長 屋 地 内	御菌小学校防球 ネット設置工事 (注2)	防球ネット設置 H=7m、L=30m 防球ネット(カーテン式)設置 H=5m、L=10m	3,650,400	26. 7. 11	26. 8. 29

楠部町内 地	四郷小学校屋内 運動場床改修工 事(注3)	屋内運動場床沈下修正 (硬質ウレタン樹脂注入工 法) 525㎡	円 9,936,000	26. 7. 11	26. 8. 29
宇治浦田 2丁目 地	進修小学校屋内 運動場床改修工 事(注3)	屋内運動場床沈下修正 (硬質ウレタン樹脂注入工 法) 471㎡	6,696,000	26. 7. 11	26. 8. 12
久世戸町 地	修道小学校昇降 口建具改修工事 (注3)	昇降口建具改修4か所	3,672,000	26. 7. 11	26. 9. 8
一志町 地	厚生小学校給食 室給湯管改修工 事	給湯管露出配管 一式	799,200	26. 7. 14	26. 8. 22
上地町 地	城田小学校空調 防音工事に伴う 改修工事	既設エアコン撤去のうえ 壁面補修 一式 エアコン移設 1組	2,354,400	26. 7. 15	26. 8. 29
黒瀬町 地	浜郷小学校屋内 運動場壁改修工 事	妻壁改修 一式	799,200	26. 7. 22	26. 8. 29
竹ヶ鼻町 地	港中学校職員便 所改修工事	洋式便器・便座設置 3か所	1,252,800	26. 7. 22	26. 8. 29
大地町 地	大湊小学校給食 室給水管改修工 事	給湯管露出配管 一式	918,000	26. 7. 30	26. 8. 29
黒瀬町 地	浜郷小学校給食 室屋根防水改修 工事(注3)	ウレタン塗膜防水(X-1工法) 113㎡ ウレタン塗膜防水(X-2工法) 36.5㎡ ドレン改修 3か所	2,601,720	26. 8. 1	26. 9. 12
一志町 地内ほか	厚生小学校ほか エレベーター防 災対策改修工事	厚生小、小俣中 各1台	15,418,715	26. 9. 5	27. 2. 27
船江2丁目 地	有緝小学校屋内 運動場玄関防水 改修工事	笠木改修 一式 シーリング打ち替一式 井張替え 一式	561,600	26. 10. 1	26. 11. 25
二俣1丁目 地	伊勢市立中島小 学校空調防音工 事に伴う改修工 事	既設エアコン撤去のうえ 壁面補修 一式 シャワー室改修 一式	3,780,000	26. 10. 1	27. 3. 18
宇治浦田2丁 目地内ほか	保守点検業務委 託に伴う消防設 備取替等修繕	進修小学校ほか21校消 防設備改修 一式	3,402,000	26. 11. 21	27. 1. 9

旭地	町内	宮山小学校法面改修工事(注2)	法面吹付工 A=341㎡ 法面防草工 A=170㎡ 仮設防護柵工 一式 進入禁止柵工 一式 防護柵工 一式	円 6,653,880	26.12.5	27.2.27
二俣1丁目地	町内	中島小学校昇降口改修工事(注3)	防風スクリーン設置 一式 防球ネット増設 一式	3,062,880	26.12.19	27.3.6
小俣町元町地内ほか	小俣町元町地内ほか	小俣小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事	天井材落下防止用ネット設置 一式 小俣小、小俣中、城田小、佐八小、沼木中	20,805,664	26.12.19	27.3.3
小俣町明野地	町内	明野小学校プール改修工事(注3)	防滑性ビニル床シート貼 517㎡ メッシュフェンス取替 一式	8,611,920	26.12.26	27.2.23
〃		明野小学校図書室改修工事	建築改修工事 一式 電気設備改修 一式	4,894,560	26.12.26	27.2.27
佐八町地	町内	佐八小学校プール改修工事(注3)	ステンレス製プール塗替 514㎡ プールサイド防滑性ビニル床シート貼 359㎡	6,997,320	26.12.26	27.3.9
御薊町長屋地内ほか	御薊町長屋地内ほか	御薊小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事	天井材落下防止用ネット設置 一式 御薊小、御薊中、豊浜中、北浜小、北浜中	13,967,936	27.1.15	27.3.23
船江2丁目地内ほか	船江2丁目地内ほか	有緝小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事(注4)	天井材落下防止用ネット設置 一式 有緝小、明倫小、早修小、修道小、二見中	27,218,180	27.1.23	27.4.22
宇治浦田2丁目地内	宇治浦田2丁目地内	進修小学校防水改修工事	シート防水改修 236㎡	2,938,680	27.1.23	27.3.6
上地町地	町内	城田小学校給食室屋根防水工事(注3)	ウレタン塗膜防止(X-1工法) 154㎡ ウレタン塗膜防止(X-2工法) 96.4㎡ ルーフドレン改修 5か所	3,595,320	27.2.6	27.3.13
楠部町地	町内	四郷小学校体育館女子トイレ改修工事	既設和式便器撤去のうえ洋式便器設置 1か所	594,000	27.2.17	27.3.18
計		30件	—	190,383,895	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 都市計画課施行

(注3) 建築住宅課施行

(注4) 平成27年度へ一部繰越

(2) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
船江2丁目 地内ほか	有緝小学校ほか屋 内運動場天井落下 防止対策工事設計 業務委託	小学校 9校 中学校 6校	円 745,200	26. 6. 6	26. 9. 3
旭地 町内	宮山小学校法面改 修に伴う測量設計 業務委託(注)	基準点測量 一式 道路詳細設計 一式	992,520	26. 8. 25	26. 10. 29
計	2件	—	1,737,720	—	—

(注) 都市計画課施行

2 空調設備整備事業(小学校)

教育環境の改善のため、次の事業を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
上地町 地内	伊勢市立城田小学 校空調防音工事 (注)	既存換気設備撤去 一式 空調設備・換気設備 設置 一式	円 95,688,000	26. 1. 10	26. 7. 8
上野町 地内	伊勢市立上野小学 校空調設備改修工 事	空調機器増設 19組 既設空調機取替 4組 キュービクル取替 一式	42,829,560	26. 6. 27	26. 9. 24
二俣1丁目 地内	伊勢市立中島小学 校空調防音工事	既設換気設備撤去 一式 空調設備・換気設備 設置 一式	118,800,000	26. 9. 5	27. 3. 3
計	3件	—	257,317,560	—	—

(注) 平成25・26年度継続費

(2) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
上地町 地内	伊勢市立城田小学 校空調防音工事監 理業務委託(注1)	工事監理業務 一式	円 1,825,200	26. 1. 10	26. 7. 8

二俣1丁目 地内	伊勢市立中島小学校空調防音工事監理業務委託	工事監理業務 一式	円 2,073,600	26. 9. 5	27. 3. 10
船江2丁目 地内ほか	伊勢市立有緝小学校ほか空調設備改修工事設計業務委託(注2)	2校空調設備設計 有緝小学校 40室改修 明倫小学校 36室改修	3,121,200	26. 9. 5	27. 1. 9
一志町 地内ほか	伊勢市立厚生小学校ほか空調設備改修工事設計業務委託(注2)	2校空調設備設計 厚生小学校 37室改修 宮山小学校 32室改修	2,716,200	26. 9. 5	27. 1. 9
久世戸町 地内ほか	伊勢市立修道小学校ほか空調設備改修工事設計業務委託(注3)	2校空調設備設計 修道小学校 36室改修 進修小学校 22室改修	2,484,000	26. 9. 5	27. 1. 9
黒瀬町 地内ほか	伊勢市立浜郷小学校ほか空調設備改修工事設計業務委託(注4)	2校空調設備設計 浜郷小学校 27室改修 四郷小学校 20室改修	2,376,000	26. 9. 5	27. 1. 9
計	6件	—	14,596,200	—	—

(注1) 平成25・26年度継続費

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 維持課施行

(注4) 上水道課施行

(3) 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
西豊浜町 地内ほか	伊勢市立豊浜西小学校ほか1校空調機賃貸借(注1)	豊浜西小学校 一式 豊浜東小学校 一式	円 24,150,000 平成24年度 12,294,000 平成25年度 3,951,000 平成26年度 3,951,000 平成27年度 3,954,000	24. 6. 6	28. 3. 31

村松町 地内ほか	伊勢市立北浜小学校ほか1校空調機賃貸借（注1）	北浜小学校 東大湊小学校	一式 一式	円 21,000,000 平成24年度 10,690,000 平成25年度 3,436,000 平成26年度 3,436,000 平成27年度 3,438,000	24. 6. 6	28. 3. 31
神社港 地内ほか	伊勢市立神社小学校ほか1校空調機賃貸借（注2）	神社小学校 大湊小学校	一式 一式	28,747,635 平成25年度 14,432,000 平成26年度 4,771,000 平成27年度 4,771,000 平成28年度 4,773,635	25. 5. 15	29. 3. 31
常磐3丁目 地内ほか	伊勢市立早修小学校ほか1校空調機賃貸借（注2）	早修小学校 佐八小学校	一式 一式	21,294,544 平成25年度 10,690,000 平成26年度 3,534,000 平成27年度 3,534,000 平成28年度 3,536,544	25. 5. 15	29. 3. 31
計	4件	—	—	95,192,179	—	—

（注1）債務負担行為 平成25年度～平成27年度

（注2）債務負担行為 平成26年度～平成28年度。消費税率の変動による増額分含む。

3 神社小学校・大湊小学校統合校整備事業

神社小学校及び大湊小学校の統合に向け、次の事業を実施した。

委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
大湊町 地内ほか	神社・大湊統合小学校（仮称）整備に伴う測量業務委託（注）	用地測量 A=2.47ha 基準点測量 N=19か所 水準測量 L=0.6km 現地測量 A=0.053km ² 路線測量 L=0.38km	円 6,164,640	26. 9. 19	27. 2. 13

大湊町地内	神社小学校・大湊小学校統合校整備に伴う不動産鑑定評価業務	価格時点 26.10.1	円 856,440	26.9.17	26.10.31
大湊町地内ほか	神社・大湊統合小学校（仮称）整備に伴う地質調査業務委託	調査箇所 N=4か所	6,783,480	26.12.26	27.3.20
計	3件	—	13,804,560	—	—

（注）基盤整備課施行

4 北浜小学校・東大湊小学校統合校整備事業

北浜小学校及び東大湊小学校の統合に向け、次の事業を実施した。

委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
村松町地内	北浜・東大湊統合小学校（仮称）整備に伴う測量業務委託（注）	用地測量 A=2.57ha 基準点測量 N=31点 水準測量 1点 現地測量 一式 路線測量 L=0.44km	円 7,403,400	26.9.19	27.2.27
〃	北浜小学校・東大湊小学校統合校整備に伴う不動産鑑定評価業務	価格時点 26.10.1	645,840	26.9.17	26.10.31
〃	北浜・東大湊統合小学校（仮称）整備に伴う地質調査業務委託	調査箇所 N=5か所	7,008,120	26.12.26	27.3.6
計	3件	—	15,057,360	—	—

（注）下水道建設課施行

5 中学校管理事業

中学校施設の安全確保及び教育環境の整備のため、次の事業を実施した。

（1）工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
竹ヶ鼻町地内	港中学校職員便所改修工事	洋式便器・便座設置 3か所	円 1,252,800	26.7.22	26.8.29

			円		
磯地町内	御菌中学校浄化槽改造工事(注1)	浄化槽改造工一式	2,293,920	26. 7. 25	26. 9. 22
竹ヶ鼻町内	港中学校法面コンクリート舗装工事	法面コンクリート舗装 95m ²	864,000	26. 8. 25	26.10. 8
一志町地内ほか	厚生小学校ほかエレベーター防災対策改修工事	厚生小、小俣中 各1台	13,676,485	26. 9. 5	27. 2. 27
磯地町内	御菌中学校エレベーター設置工事(注2)	エレベーター設置一式	25,803,360	26.10.10	27. 2. 6
二見町荘内	二見中学校自転車置場増設工事(注2)	自転車置場増設3か所	1,847,880	26.10.31	27. 1. 13
小俣町元町地内ほか	小俣小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事	天井材落下防止用ネット設置一式 小俣小、小俣中、城田小、佐八小、沼木中	17,966,336	26.12.19	27. 3. 3
神田久志本町地内	倉田山中学校プール跡地整備工事(注1)	舗装工 A=890m ² 路面排水工 L=68.3m 縁石工 L=105.4m 防護柵工 L=48m	9,288,000	26.12.26	27. 2. 27
御菌町長屋地内ほか	御菌小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事	天井材落下防止用ネット設置一式 御菌小、御菌中、豊浜中、北浜小、北浜中	23,940,064	27. 1. 15	27. 3. 25
船江2丁目地内ほか	有緝小学校ほか屋内運動場天井落下防止対策工事(注3)	天井材落下防止用ネット設置一式 有緝小、明倫小、早修小、修道小、二見中	11,068,900	27. 1. 23	27. 4. 22
計	10件	—	108,001,745	—	—

(注1) 下水道建設課施行

(注2) 建築住宅課施行

(注3) 平成27年度へ一部繰越

(2) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
磯地町内	御菌中学校エレベーター設置工事設計業務委託(注)	11人乗りエレベーター設置 鉄骨造2階建20m ² 程度	円 972,000	26. 5. 7	26. 8. 4

船江2丁目 地内ほか	有緝小学校ほか屋 内運動場天井落下 防止対策工事設計 業務委託	小学校 9校 中学校 6校	円 496,800	26. 6. 6	26. 9. 3
磯地 町内	御菌中学校エレベ ーター設置工事監 理業務委託（注）	既存施設へのエレベ ーター設置工事監理 〔エレベーター概要〕 ・構造 鉄骨造2階建 20.26㎡ ・仕様 11人乗り エレベーター（車椅子対応） 1台	594,000	26.10.10	27. 2.19
計	3件	—	2,062,800	—	—

（注）建築住宅課施行

6 空調設備整備事業（中学校）

教育環境の改善のため、次の事業を実施した。

（1）工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
栗野町 地内	伊勢市立城田中 学校空調設備改修 工事（注1）	空調機器増設 29組 既設空調機取替 6組 既設空調機移設 1組	円 37,761,120	26. 6. 27	26. 9. 12
神田久志 本町地内	伊勢市立倉田山 中学校空調設備改修 工事（注1）	空調機器増設 60組 既設空調機取替 7組 同上用配管類工事、電 源改修・リモコン取付	76,965,120	26. 7. 4	26.11.10
竹ヶ鼻町 地内	伊勢市立港中 学校空調設備改修 工事（注2）	空調機器増設 45組 既設空調機取替 1組	50,871,240	26. 7. 4	26.10.31
中村町 地内	伊勢市立五十鈴 中学校空調設備改修 工事（注2）	空調機器増設 43組 全熱交換機増設 4組	59,213,160	26. 9. 5	27. 1. 22
計	4件	—	224,810,640	—	—

（注1）建築住宅課施行

（注2）上水道課施行

(2) 賃借関係

施行場所	賃借名	賃借概要	金額	着手	完了
西豊浜町 地内ほか	伊勢市立豊浜中学校ほか1校空調機賃貸借(注1)	豊浜中学校 北浜中学校 一式 一式	円 23,100,000 平成24年度 11,760,000 平成25年度 3,780,000 平成26年度 3,780,000 平成27年度 3,780,000	24. 6. 6	28. 3. 31
上野町 地内	伊勢市立沼木中学校空調機賃貸借(注2)	沼木中学校 一式	7,985,453 平成25年度 4,009,000 平成26年度 1,325,000 平成27年度 1,325,000 平成28年度 1,326,453	25. 5. 15	29. 3. 31
計	2件	—	31,085,453	—	—

(注1) 債務負担行為 平成25年度～平成27年度

(注2) 債務負担行為 平成26年度～平成28年度。消費税率の変動による増額分含む。

7 豊浜中学校・北浜中学校統合校整備事業

豊浜中学校及び北浜中学の統合に向け、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
植山町 地内	豊浜・北浜統合中学校(仮称)整備に伴う造成等設計業務委託(注1)	造成等基本設計 一式 事業認可図書作成一式 造成等詳細設計 一式	円 27,432,000	26. 8. 8	27. 6. 30
〃	豊浜・北浜統合中学校(仮称)建設工事設計業務委託(注2)	設計業務委託 一式	81,312,120	26. 9. 5	27. 7. 17
計	2件	—	108,744,120	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 平成26・27年度継続費

(2) 用地取得関係

場 所	用 途	地権者数	筆 数	面 積	金 額
植山町地内	学校用地	12名	16筆	37,882.66㎡	254,499,892円

8 宮川中学校・沼木中学校統合校整備事業

宮川中学校及び沼木中学校の統合に向け、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二俣4丁目地内	伊勢市立宮川中学校校舎・屋内運動場耐力度調査業務委託	校舎管理棟 RC造 2階建床面積2,194㎡ほか	円 4,806,000	26. 5.30	26. 8.20
〃	宮川・沼木統合中学校(仮称)建設工事設計業務委託(注)	設計業務委託 一式	81,312,120	26. 9.19	27. 7.31
計	2件	—	86,118,120	—	—

(注) 平成26・27年度継続費

(2) 賃借関係

施行場所	賃 借 名	賃 借 概 要	金 額	着 手	完 了
二俣4丁目地内	伊勢市立宮川中学校仮設校舎賃借(注)	仮設校舎賃借 一式	円 202,114,000 平成26年度 130,198,000 平成27年度 24,935,000 平成28年度 23,148,000 平成29年度 23,883,000	26.10. 1	29. 5.31

(注) 債務負担行為 平成27年度～平成29年度

○ 他課関係依頼工事等

他課から依頼のあった次の委託及び工事について、その設計及び監督を行った。

(1) 工事関係

所 属	施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額
文化振興課	岩 瀨 1 丁 目 地 内	観光文化会館舞台 照明設備改修工事	負荷設備改修 一式 調光装置改修 一式	円 59,400,000

(2) 委託関係

所 属	施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額
学校教育課	下 野 町 地 内 ほ か	共同調理場改修及 び学校受入施設整 備工事設計業務委 託	共同調理場改修 一式 中学校既設調理場改修 一式 二見中、小俣中、御菌中	円 2,138,400

○ 学校統合準備室関係

1 伊勢市立小中学校適正規模化・適正配置推進事業

(1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

(2) 説明会等の開催について

第1期に統合を予定している対象校のPTA本部役員、保護者、地域住民及び幼稚園・保育所の保護者等への説明会・個別説明等を実施した。

開催期間 平成26年4月7日～平成27年3月27日

開催回数 計111回

参加人数 延べ644人

地 区	学 校	実施回数		
		P T A	自治会等	幼稚園・保育所
豊 浜 ・ 北 浜	豊 浜 中 学 校	0 (6)	13 (55)	0 (2)
	豊 浜 東 小 学 校	1 (7)		
	豊 浜 西 小 学 校	1 (9)		
	北 浜 中 学 校	0 (7)	23 (52)	0 (2)
	北 浜 小 学 校	0 (5)		
	東 大 湍 小 学 校	0 (4)		

宮川・沼木	宮川中学校	0 (6)	0 (1)	0 (3)
	早修小学校	2 (5)	1 (6)	
	中島小学校	3 (6)	1 (9)	
	佐八小学校	4 (10)	5 (14)	
	沼木中学校	0 (5)	0 (19)	
	上野小学校	0 (7)		
神社・大湊	神社小学校	0 (3)	40 (77)	0 (3)
	大湊小学校	0 (3)		
二見・今一色	二見小学校	3 (6)	4 (8)	4 (9)
	今一色小学校	1 (4)	5 (13)	
その他		0 (1)		
計		15 (94)	92 (254)	4 (19)
合 計		111 (367)		

※上記表の（ ）内の数字は平成22年度からの説明会等の累積回数

(3) 先進地視察の実施

他県の教育委員会における小中学校の適正規模化・適正配置に係る取組の現状や先進的な取組等を把握し、今後の事業推進の充実のため先進地視察を行った。

実施日 平成26年11月4日～5日

視察先 静岡県富士宮市、沼津市

内 容 学校統廃合の取組と学校施設について

(4) 伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議の開催

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、関係各課による庁内調整会議を開催し、協議・調整を図った。

開催年月日	内 容	
26. 5. 21	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について ・統合校の通学路について ・調整区域と通学手段について
26. 7. 16	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について ・統合校の通学路について ・跡地利用について
26. 8. 22	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について ・通学手段について

26. 11. 11	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について
27. 2. 10	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・統合の進捗状況について ・統合対象校について ・調整区域について ・跡地利用について

(5) 伊勢市立小中学校統合準備会の開催

伊勢市立の小中学校の統合を円滑に推進するとともに、新しく設置される学校の開校に向けての準備を行うため、小中学校統合準備会を設置し会議を開催した。

ア 豊浜中学校・北浜中学校統合準備会

開催年月日	内 容	
26. 5. 30	第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・これまでの経過について ・今後のスケジュールについて
26. 10. 2	第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・体操服の選定について ・今後のスケジュールについて
27. 3. 18	第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・体操服の選定について

イ 宮川中学校・沼木中学校統合準備会

開催年月日	内 容	
26. 6. 11	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状交付 ・これまでの経過について ・今後のスケジュールについて ・校名の選定について
26. 9. 17	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・校名の選定について ・今後のスケジュールについて
26. 11. 11	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・校名の選定について
27. 2. 18	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・校名の選定について

ウ 神社小学校・大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
26. 6. 26	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状交付 ・ これまでの経過について ・ 今後のスケジュールについて ・ 校名の選定について
26. 7. 29	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校名の選定について
27. 3. 24	第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校名の選定について

エ 北浜小学校・東大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
26. 6. 23	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状交付 ・ これまでの経過について ・ 今後のスケジュールについて ・ 校名の選定について
26. 7. 30	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校名の選定について
27. 3. 25	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校名の選定について

オ 二見小学校・今一色小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
27. 2. 17	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委嘱状交付 ・ これまでの経過について ・ 学校統合準備会の説明 ・ 学校統合準備会の運営方法について ・ 検討部会について ・ 今後のスケジュールについて ・ 校名の選定について

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童生徒数及び学級数（平成26年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,798人(前年比-50人)、中学校で3,547人(前年比-9人)、学級数においては、小学校で302学級(前年比+3学級)、中学校で136学級(前年比±0学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の726人で、最少は上野小の71人であり、学級数の最多は小俣小の28学級、最少は豊浜東小・上野小の6学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は7校、19学級以上は5校、11学級以下は12校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の592人で、最少は沼木中の43人であり、学級数の最多は小俣中の20学級で最少は沼木中の3学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は5校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

(1) 小学校

平成26年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	人 171	学級 6	学級 1	学級 7	豊浜東	人 93	学級 6	学級 -	学級 6
修 道	335	12	2	14	豊浜西	150	6	1	7
有 緝	602	21	2	23	北 浜	160	6	1	7
早 修	92	6	1	7	東大淀	127	6	2	8
中 島	288	12	2	14	城 田	374	12	3	15
明 倫	391	15	2	17	上 野	71	6	-	6
厚 生	323	12	1	13	二 見	478	17	3	20
神 社	347	12	2	14	今一色	73	6	1	7
大 湊	128	6	1	7	小 俣	726	25	3	28
佐 八	93	6	1	7	明 野	548	20	2	22
宮 山	242	10	1	11	御 菌	506	17	4	21
浜 郷	332	12	1	13	合 計	6,798	263	39	302
四 郷	148	6	2	8					

(2) 中学校

平成26年5月1日現在

区分 学校名	生徒数	学級数		
		通常	特別支援	計
倉田山	459人	15学級	2学級	17学級
厚生	425	13	2	15
宮川	284	9	2	11
港	336	11	1	12
豊浜	149	6	1	7
北浜	155	6	1	7
沼木	43	3	-	3
城田	166	6	1	7
五十鈴	366	11	3	14
二見	285	9	2	11
小俣	592	18	2	20
御薊	287	10	2	12
合計	3,547	117	19	136

(3) 幼稚園

平成26年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
神社	—人	8人	10人	18人
城田	—	5	10	15
小俣	44	59	50	153
明野	20	21	20	61
合計	64	93	90	247

※沼木幼稚園は16年度から休園 ※早修幼稚園は18年度から休園

※豊浜西、豊浜東幼稚園は20年度から休園 ※北浜幼稚園は25年度から休園

※四郷幼稚園は23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園

2 学校の指定

伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（平成27年3月31日現在）

区 分	平成26年4月 入 学	平成27年3月 卒 業	途中転入	途中転出等
小 学 校	1,160人	1,187人	106人	116人
中 学 校	1,169	1,198	31	24

3 教職員数（平成26年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校351人、中学校は220人。

小学校に合計23人で176時間分、中学校に合計17人で155時間分の非常勤講師が県から配置され、新規採用教員の校内指導、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級に学習支援員として小学校に47人、中学校に19人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置されるとともに、市雇用で小俣中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支援員	
進 修	1人	1人	10人	1人	1人	1人	1人	3人	1人	20人
修 道	1	1	17	1	—	1	1	4	2	28
有 緝	1	1	26	1	1	1	1	6	3	41
早 修	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
中 島	1	1	16	1	1	1	1	3	2	27
明 倫	1	1	22	1	1	1	1	4	2	34
厚 生	1	1	15	1	1	1	1	4	2	27
神 社	1	1	16	1	—	1	1	4	3	28
大 湊	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
佐 八	1	1	8	1	—	1	1	2	—	15
宮 山	1	1	12	1	—	1	1	3	1	21
浜 郷	1	1	15	1	—	1	1	5	2	27
四 郷	1	1	10	1	—	1	1	3	3	21
豊浜東	1	1	7	1	—	1	1	2	—	14
豊浜西	1	1	8	1	—	1	1	3	1	17
北 浜	1	1	8	1	—	1	1	2	2	17
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	4	2	20
城 田	1	1	18	1	1	1	1	5	4	33
上 野	1	1	7	1	—	1	1	2	—	14
二 見	1	1	22	1	—	1	1	5	2	34
今一色	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
小 俣	1	1	32	1	1	1	1	5	3	46
明 野	1	1	26	1	—	1	1	5	5	41
御 薊	1	1	24	1	1	1	1	7	4	41
合 計	24	24	352	24	8	24	24	87	47	614

(2) 中学校教職員数

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
倉田山	1人	1人	27人	1人	一人	1人	1人	一人	3人	35人
厚生	1	1	24	1	1	1	1	—	2	32
宮川	1	1	18	1	—	1	1	—	1	24
港	1	1	21	1	1	1	1	—	2	29
豊浜	1	1	12	1	—	1	1	—	1	18
北浜	1	1	12	1	—	1	1	—	2	19
沼木	1	1	6	1	—	1	1	—	—	11
城田	1	1	12	1	—	1	1	—	1	18
五十鈴	1	1	22	1	—	1	1	—	3	30
二見	1	1	18	1	—	1	1	4	1	28
小俣	1	1	32	1	1	2	1	6	2	47
御菌	1	1	19	1	1	1	1	4	1	30
合計	12	12	223	12	4	13	12	14	19	321

(3) 幼稚園教職員数

区分 幼稚園	園長	教諭	業務員	学習 支援員	計
神社	1人	2人	—	1人	4人
城田	1	2	—	—	3
小俣	1	11	1	6	19
明野	1	3	1	3	8
合計	4	18	2	10	34

4 学校行事の概要（平成26年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/7～9	小中学校入学式	10/3～17	前期終業式
4/7～9	小中学校始業式	10/6～20	後期始業式
4/10	幼稚園入園式	9/18～11/14	小学校修学旅行(1泊2日)7校
4/16～5/15	中学校修学旅行(2泊3日)	11/1, 2, 8, 9, 2/4	小学校文化祭
5/1～5/28	小学校修学旅行(1泊2日)17校	10/25, 26	中学校文化祭
4/25～5/21	小学校遠足・社会見学(1日)	11/14	中学校音楽演劇発表会
6月下旬～7月中旬	学校水泳	12/6, 7	教育美術展
9/6, 7	科学創作展	3/9	中学校卒業式
5/31, 9/6, 9, 13, 21	中学校運動会	3/19	小学校卒業式
5/31, 9/13, 20, 21, 10/4	小学校運動会	3/20	幼稚園卒園式
9月下旬～11月中旬	小学校遠足・社会見学(1日)	3/19～25	小中学校修了式
10/11	伊勢まつり連合鼓笛、吹奏楽		

5 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実に努めた。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実に努めた。

区分	学校教材	学校図書館	理科教育振興法に基づく理科教材	特別支援教育設備	計
小学校	円 13,295,466	円 10,100,280	円 2,257,254	円 289,728	円 25,942,728
中学校	12,646,463	8,108,307	1,392,012	96,768	22,243,550
合計	25,941,929	18,208,587	3,649,266	386,496	48,186,278

6 主な事業

(1) 学校評議員設置事業

校長は学校運営に関する助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する)

(平成27年3月31日現在)

区分	保護者代表 (PTA役員含む)	地域代表(学校所在地 近辺の自治会長等)	有識者等	計
小学校	18人	65人	20人	103人
中学校	7人	21人	18人	46人

(2) 学びのグレードアップ総合推進事業

学習指導要領に対応した学力の向上を図ることを目的として、目標基準準拠検査(CRT)を市内全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、教育課程一般に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3年生を対象に、国語・算数、小学校4・5年生を対象に国語・社会・算数・理科、中学校1年生を対象に、国語・社会・数学・理科、中学校2年生を対象に、国語・社会・数学・理科・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

教育課程一般に係る実践的研究においては、小学校3校・中学校1校の研究指定校を核に研究を行った。研究協力校においては、大学等から講師を招聘し研究を行い、市内の教職員に対して公開研究会を行った。研究内容は次ページのとおりであった。

学校名	研究内容
修道小学校	教育課程一般（算数）の実践研究
明倫小学校	教育課程一般（算数）の実践研究
二見小学校	教育課程一般（算数）の実践研究
豊浜中学校	教育課程一般（数学）の実践研究

（3）未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学校2年生を対象に、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の伸長、望ましい職業観、ひいては「生きる力」を育むとともに、地域社会にあっては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

市内中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

平成26年度実施校の職場体験施設数・生徒数

	倉田山	厚生	宮川	港	豊浜	北浜	沼木	城田	五十鈴	二見	小俣	御薊
施設数	49	41	28	37	18	16	5	17	38	27	65	30
生徒数	155	156	85	103	52	57	13	68	112	101	179	103

（4）子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が、「やさしいまち伊勢市」のまちづくりについて考え、気づき、行動する取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

① 「やさしいまち伊勢市発見大賞」の実施

ユニバーサルデザインの部、発見・体験エピソード作文の部、俳句・短歌の部の3部門に分けて市内の小中学生を対象に、作品を募集したところ、504点の応募作品があった。入選作品は伊勢市のホームページで紹介した。

② 事業推進校（小学校10校、中学校4校、幼稚園2園）において高齢者や障がいのある人の疑似体験を実施し、高齢者や障がいのある人への理解や共感につなげる活動が進められた。また、地域と連携して、自然や環境についての調べ学習や、伝統文化などに関する体験学習を行った。推進校の取組の一部は、伊勢市のホームページでも紹介した。

③ 「子ども未来会議」の実施

誰もが安心して暮らせる伊勢市のまちづくりについて、また、子どもたちが考える未来の伊勢市について、小中学校の代表者児童・生徒が意見交流を行った。

（5）ALT（外国語指導助手）活動事業

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた青年を雇用し、中学校の英語科担当教員とともに英語指導に当たり、生徒の語学力の向上に努めた。また、小学校の外国語活動において担当教員とともに児童の英語に親しむ態度を養ったり、幼稚園や地域住民との交流を深めたり、伊勢市の国際理解教育の促進に努めたりした。

中学校の英語科において、発音や会話等を中心に生徒がALTの生きた英語に触れることや、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力や国際コミュニケーション能力の育成に努めた。また、小学校外国語活動において、会話やゲーム等を中心に児童が楽しみながらコミュニケーションを図ったり、外国の文化について学んだりできるよう努めた。

26年度、11名のうち3名はJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）のALT、8名は市直接雇用のALTである。

1～2中学校区に1人のALTを配置し、中学校と中学校区内の小中学校を担当し、小中の英語教育の連携を図った。

（6）広島平和記念式典への参加

非核・平和運営事業の一環として、市内各中学校代表24名及び教諭2名、指導主事2名を8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さとともに、平和の尊さを学んだ。

各中学校では、平和記念公園に献納する千羽鶴を折ったり、参加生徒による報告会を実施したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

8月16日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施し、ケーブルテレビで活動報告を放映した。また、参加生徒の作文集を広報いせ及びホームページに掲載し、広く市民に平和の尊さを伝えた。

（7）学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着を図った。ひいては、地域社会の学校教育への理解と協力を求め、開かれた学校づくりを推進した。

- ① 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や教育支援ボランティアを配置した。
- ② 教育支援ボランティアを配置し、少人数学習や、図書館運営、部活動、校外学習などの支援を行い、教育活動の充実を図った。
- ③ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

配置および活動状況

学習支援員 小学校21校 47人 中学校11校 19人

教育支援・学校安全ボランティア

○登録者数（平成27年3月31日現在）

・教育支援 137人

・学校安全 675人（小学校23校、中学校1校：各校区で随時活動）

○教育支援ボランティア活動数（平成27年3月31日現在）

・活動人数 122人（学習支援80人、学校図書館支援7人、部活動支援8人、
保育活動補助16人、日本語指導5人、心の支援4人

ゲストティーチャー2人)

・活動回数 3,944回(平成26年4月～平成27年3月)

他に皇學館大学生等の大学生も活動。

(8) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な家庭に、学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。

区分 保護別	小学校			中学校		
	費目	支給人数	支給額	費目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	6人	145,752円	修学旅行費	12人	704,133円
	医療費	0	0	医療費	0	0
	計		145,752	計		704,133
準要保護	修学旅行費	110人	2,596,493円	修学旅行費	104人	6,082,345円
	学用品費等	531	7,438,770	学用品費等	384	9,623,440
	新入学学用品費	61	1,248,670	新入学学用品費	105	2,472,750
	医療費	0	0	医療費	3	27,900
	給食費	529	22,432,738	給食費	385	17,838,448
	計		33,716,671	計		36,044,883
	合計		33,862,423	合計		36,749,016

(9) 遠距離通学児童定期代金等助成事業

遠距離通学等児童の通学上の安全の確保と保護者負担の軽減を図るため、通学定期代金全額を助成した。

対象校 中島小学校(辻久留町・辻久留3丁目・二俣町)

佐八小学校(津村町・大倉町・佐八町)

二見小学校(光の街・江・松下)

(10) 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校に在学する学生、生徒に対し奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

採用状況

種別	区分	応募者数	採用者数	支給額(月額)
	高校	私立	6人	6人
公立		23	23	5,500
大学	県外	13	11	10,000
	県内	12	9	8,000
高専 (1～3年)	私立	1	1	6,000
	公立	0	0	5,500

高専 (4～5年)	県外	0人	0人	10,000円
	県内	2	2	8,000

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の具体的な課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にする教育を充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

(1) 中学校区人権教育推進事業「ツラナッテ」

研究指定中学校区で人権教育の指導の改善・充実について実践研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校がそれぞれ授業交流に努めた。平成26年度は、倉田山・厚生・北浜・沼来・城田・二見中学校区を研究校区に指定し、実施した。

(2) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子どもたちが人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、お互いの思いや願いを受け止めあいながら人権問題に対する認識を深めた。また、その学びをすべての学校で還元し、人権学習の充実を図ることを目的として実施した。

小学生 11月26日(水) 伊勢市生涯学習センター いせトピア 多目的ホール 参加者312名

中学生 12月3日(水) 伊勢市生涯学習センター いせトピア 多目的ホール 参加者375名

(3) 人権教育プロモーション研修事業

小中学校の人権教育担当者を対象に校内の人権教育を推進するために必要な資質向上をめざし演習を中心とした研修会を実施した。また、学校における人権教育の手引きとなる冊子を全教職員分850冊作成し、各小中学校へ配布した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	26. 5. 23	人権教育推進委員として人権学習の進め方	人権教育推進委員として1年間の推進計画の交流・人権学習の進め方についての演習
2回	26. 7. 1	授業反省会の持ち方	中学校の公開授業を基にK J法を使った授業反省会の実践
3回	26. 11. 6	人権フォーラムについて	人権フォーラム担当者を対象に事前事後指導についての交流
4回	27. 1. 23	先進的な授業実践に学ぶ	小学校の公開授業を基にK J法を使った授業反省会の実践
5回	27. 2. 13	人権教育推進委員としての取組の交流	人権教育推進委員として1年間の取組を振り返り、成果と課題等の交流

(4) 伊勢度会人権教育実践交流会

伊勢市立沼木中学校区にて開催され、市内全小中学校及び度会郡内小中学校から121名が参加し、実践交流を行った。

(5) 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、その中から選出した作品により文集を発行することで、児童・生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。371件の応募があり、63件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,100冊作成し、各小中学校等へ配布した。

(6) 「伊勢市小中学校人権教育授業実践事例集」の発行

小中学校における人権教育の授業実践をより充実させるため、各学校からの実践事例の集約とその事例集を作成した。電子データをCD-ROMに収め、各小中学校へ配布した。

(7) 伊勢市人権・同和教育研究会への事業委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所等に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、また地域交流を図るため、子ども人権スクールの開設や啓発紙の発行を行った。

集会所と活動区分		回数	延べ参加人員	活動内容	
朝熊教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	41回	566人	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、家族や地域の人との出会いを通して生き方を学び、仲間とのつながりを深め、ふるさとを愛する心の育成を図った。
		中学生学習会	47回	308人	
		高校生学習会	17回	118人	
		「輝きねっと」人権学習	18回	2,072人	
黒瀬教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	32回	648人	同和問題やいじめをはじめとする人権問題に取り組む力を身に付けるために、家族や地域の人との出会いを通して生き方を学び、仲間とのつながりを深め、ふるさとを愛する心の育成を図った。
		中・高生の集い	12回	27人	
		「はま☆スタ」人権学習	13回	721人	

○ 保健関係

幼児児童生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核検診（全児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,801人	8人	異常無し
中 学 校	3,546	0	異常無し
計	10,347	8	

2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,787人	38人	3人	29人	67人	6人	0人	5人
中 学 校	3,535	77	2	42	115	9	1	7
幼 稚 園	246	1	0	1	2	0	0	0
計	10,568	116	5	72	184	15	1	12

3 寄生虫予防（幼児・小学校1年生～3年生）

対象学年	被検査者	卵保有者	卵保有率
小学校1年生～3年生	3,329人	0人	0.00%
幼稚園児	247	0	0.00
計	3,576	0	0.00

4 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,791人	3,530人	246人	10,567人
裸眼視力 1.0 未満	1,555	762	0	2,317
眼 位 異 常	99(1.46)	26(0.74)	4(1.63)	129(1.22)
アレルギー性結膜炎	93(1.37)	29(0.82)	0(0.00)	122(1.15)
そ の 他 結 膜 炎	10(0.15)	3(0.08)	0(0.00)	13(0.12)
そ の 他 の 眼 疾 患	42(0.62)	9(0.25)	1(0.41)	52(0.49)
合 計	244(3.60)	67(1.90)	5(2.03)	316(2.99)

(注) () は有所見率 (%)

5 歯科検診（全児童・生徒・幼児）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,775人	3,526人	247人	10,548人
う 歯 な し の 者	2,752(40.62)	1,492(42.31)	161(65.18)	4,405(41.76)
う 歯 処 置 完 了 者	1,628(24.03)	740(20.99)	29(11.74)	2,397(22.72)
未処置う歯のある者	2,395(35.35)	1,294(36.70)	57(23.08)	3,746(35.51)
歯 列 咬 合 異 常	151(2.23)	283(8.03)	20(8.10)	454(4.30)
顎 関 節 異 常	3(0.04)	19(0.54)	0(0.00)	22(0.21)
歯 垢 の 状 態	141(2.08)	252(7.15)	0(0.00)	393(3.73)
歯 肉 異 常	32(0.47)	223(6.32)	0(0.00)	255(2.42)
その他の歯の疾患	735(10.85)	443(12.56)	4(1.62)	1,182(11.21)
合 計	1,062(15.68)	1,220(34.60)	24(9.72)	2,306(21.86)

(注) ()は有所見率 (%)

6 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,260人	1,167人	3,427人
難 聴 の 疑 い	25(1.11)	8(0.69)	33(0.96)
中 耳 炎	10(0.44)	4(0.34)	14(0.41)
耳 垢 栓 塞	146(6.46)	69(5.91)	215(6.27)
その他の耳疾患・異常	10(0.44)	1(0.09)	11(0.32)
副 鼻 腔 炎	24(1.06)	7(0.60)	31(0.90)
アレルギー性鼻炎	246(10.88)	128(10.97)	374(10.91)
鼻 炎	181(8.01)	106(9.08)	287(8.37)
鼻 中 隔 わ ん 曲 症	0(0.00)	12(1.03)	12(0.35)
その他の鼻疾患・異常	21(0.93)	7(0.60)	28(0.82)
扁 桃 炎	8(0.35)	1(0.09)	9(0.26)
扁 桃 肥 大	107(4.73)	15(1.29)	122(3.56)
その他の咽頭喉頭疾患	16(0.71)	3(0.26)	19(0.55)
合 計	794(35.13)	361(30.93)	1,155(33.70)

(注) ()は有所見率 (%)

7 心臓検診（小学校1年生・中学校1年生）

対 象 学 年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所 見 率
小学校1年	1,160人	1,160人	47人	4.05%
中学校1年	1,167	1,167	48	4.11
計	2,327	2,327	95	4.08

8 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医療費 給付件数	給付率	給付金額	発生件数
小学校	6,808人	689件	10.12%	3,614,265円	453件
中学校	3,531	944	26.73	6,166,347	505
幼稚園	257	6	2.33	40,344	4
計	10,596	1,639	15.47	9,820,956	962

※加入人員のうち小学校15名、中学校4名、幼稚園2名は26年度途中の追加者

(年度の途中に加入した児童生徒等については、翌年に掛金を支払うこととなっている。)

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

9 学校保健安全法による医療状況

区 分	中 学 校	
	要保護	準要保護
う 歯	0件	8件
蓄膿症	0	0
中耳炎	0	0
調 剤	0	0

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式 (小学校24校 中学校3校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進修小学校	31,635人	浜郷小学校	61,420人	明野小学校	101,380人
修道 "	61,975	四郷 "	27,380	御菌 "	93,610
有緝 "	111,370	豊浜東 "	17,205	小学校合計	1,257,630
早修 "	17,020	豊浜西 "	27,750		
中島 "	53,280	北浜 "	29,600		
明倫 "	72,335	東大淀 "	23,495	二見中学校	51,300
厚生 "	59,755	城田 "	69,190	小俣 "	106,560
神社 "	64,195	上野 "	13,135	御菌 "	51,660
大湊 "	23,680	二見 "	88,430	中学校合計	209,520
佐八 "	17,205	今一色 "	13,505		
宮山 "	44,770	小俣 "	134,310	計	1,467,150

(2) 共同調理場方式 (中学校9校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山中中学校	82,620人	港中学校	60,480人	沼木中学校	7,740人
厚生 "	76,500	豊浜 "	26,820	城田 "	29,880
宮川 "	51,120	北浜 "	27,900	五十鈴 "	65,880
				計	428,940

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）	給食回数	
完全給食	小学校	低学年（1年～3年） 月 額 4～7月分 4,000円 9～3月分 4,100円 (年額44,700円)	185回	
		高学年（4年～6年） 月 額 4～7月分 4,100円 9～3月分 4,200円 (年額45,800円)		
	中 学 校 (単独自校調理方式3校)		月 額 4～7月分 4,500円 9～3月分 4,600円 (年額50,200円)	180回
	中 学 校 (共同調理場方式9校)			

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立（A・B）とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A献立（進修小・修道小・中島小・厚生小・神社小・大湊小・豊浜東小・豊浜西小・上野小・二見小・今一色小・小俣小・明野小・二見中・御菌中）
- ・ B献立（有緝小・早修小・明倫小・佐八小・宮山小・浜郷小・四郷小・北浜小・東大淀小・城田小・御菌小・小俣中）
- ・ 共同調理場方式
（倉田山中・厚生中・宮川中・港中・豊浜中・北浜中・沼木中・城田中・五十鈴中）

4 学校給食施設の整備

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校及びメーカー・規格等	金 額
学校給食用ガス回転釜	東大淀小学校 服部工業(株) GHS-30A 110L	円 330,480
ガス回転釜用内釜	中島小学校 服部工業(株) GHS-32 140L	138,240
冷凍冷蔵庫	四郷小学校 三菱電機 MR-C37YW	116,640
調理器具用戸棚	上野小学校 ホシザキ電機(株) HC-157-A	115,560

野菜調理機	有緝小学校 AiHO VC-44	円 213,840
器具消毒保管機	城田小学校 AiHO EWK-2004N	950,400
コンベクションオーブン	御菌小学校 (株)コメットカトウ SFC-11W3B	1,026,000
コンベクションオーブン	小俣小学校 (株)コメットカトウ SFC-11W3B (2台)	1,890,000

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委託名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	トモ・伊勢料理納入協同組合調理等共同企業体	円 287,660,640 (内67,832,640円 平成26年度分)	25. 4～29. 7
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	82,440,000 (内19,440,000円 平成26年度分)	25. 4～29. 7
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	株式会社 セフティージャパン	(注) 1,598,112 (内321,408円 平成26年度分)	26. 4～30. 3
伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社 中部環境技術センター	114,480	26. 6～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場清掃業務委託	有限会社 近代清掃社	1,289,520	26. 7～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラー、ストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	993,600	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保安協会	686,016	26. 4～27. 3

伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	山田清掃 有限会社	円 2,229,120	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	3,747,186	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	伊勢市清掃 株式会社	1,516,717	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場給食可燃ごみ等収集運搬業務委託	中南勢清掃 有限会社	492,035	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	庭友	421,200	26. 4～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	杉山設備 株式会社	1,512,000	26. 7～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ノダック電気設備	177,120	26. 7～26. 8
伊勢市中学校給食共同調理場生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	1,722,618 (内514,286円 平成26年度分)	23. 9～27. 3
伊勢市中学校給食共同調理場調理機器等点検業務委託	株式会社 三重特機	788,400	26. 7～26. 8

(注) 月額24,800円(税抜)での契約のため、委託料総額は現時点での予定。

6 工事関係

二見、小俣、御菌中学校の給食を共同調理場方式に移行するにあたり、調理施設及び受入施設改修工事設計業務を委託した。

施工場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
(注) 下野町 地内ほか	共同調理場改修及び 学校受入施設整備工 事設計業務委託	共同調理場改修 一式 中学校既設調理場改修一式 二見中、小俣中、御菌中	円 2,138,400	27. 2. 9	27. 5. 29

(注) 教育総務課施行 平成27年度へ繰越

○ 食育推進関係

「第2次伊勢市食育推進計画」（平成25年度～平成29年度）に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進している。

第2次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ① ライフステージに応じた生涯にわたる食育の推進
- ② 生活習慣病の予防及び改善につながる食育の推進
- ③ 家庭における共食を通じた子どもへの食育の推進
- ④ 伝統的食文化の継承

1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

・食育担当者連絡協議会（4月、11月、2月）

(1) 学校における食育推進のための研究事業

子どもが食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することができることを目指し、給食の時間や、各教科、総合的な学習の時間における学校教育活動全体での推進を行った。

学校名	テーマ
中島小学校	「自分が好き 友だちが好き みんな大好き」 ～食を通して、伝えあい、認めあえる子どもをめざして～

(2) 学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学校名	テーマ
進修小学校	身近な生活にある食を通し、自分たちの生活を見直し、互いの関係を高め合える集団づくり・仲間づくりを築く食育の取組
城田小学校	育て！つながりあえる城田の子ども ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育の取組

(3) 地域の力を活用した特色ある食育推進事業

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に以下のとおり実施した。

学校名	テーマ
明倫小学校	プロの料理人から学ぼう ～自分たちが育てた大根を使ったフランス料理に挑戦～
今一色小学校	地元シェフによる調理実習や講話を通して、子どもたちが作り手の思いを知り、食の楽しさや食に関わる人への感謝の気持ちを持てるようにする。
豊浜中学校	地域の食材を使って調理しよう
二見中学校	地域の食材を使った料理をシェフから学んで、調理しよう

社 会 教 育 課

○ 生涯学習関係

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会兼生涯学習推進協議会

ア 委員数 11名

イ 会議

第1回 平成26年7月31日(木) 小俣公民館3階講堂

第2回 平成26年12月18日(木) 小俣公民館3階講堂

社会教育関係事業の実施状況等について、審議を行った。

また、平成26年度に石川県七尾市で開催された第45回東海北陸社会教育研究大会の参加者による報告を行った。

ウ 委員研修

・第45回東海北陸社会教育研究大会に参加した。

平成26年10月16日(木)～17日(金) 能登演劇堂 ほか

(1日目) 全体会

(2日目) 分科会

第1分科会：家庭教育の支援

第2分科会：地域の活性化

第3分科会：公民館活動と社会教育

第4分科会：青少年健全育成

第5分科会：社会教育委員の役割と課題

・三重県社会教育委員連絡協議会主催の研修会等に参加した。

(2) 飯田市婦人会交流事業

婦人会の活動を通して、両市の友好親善を深めるとともに、明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として、飯田市婦人会との交流会を昭和56年度から実施している。

なお、平成26年度は、以下のとおり飯田市を訪問した。

日時：平成26年10月29日(水)～30日(木)

場所：長野県飯田市(山本公民館・満蒙開拓平和記念館 ほか)

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御菌の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	おもしろい中国語	回 16	人 13	二見生涯学習センター
	2	伊勢の伝統芸能・能楽	5	11	二見公民館
	3	ビーズアクセサリー	10	8	〃
	4	手づくりパン教室	5	15	〃
	5	ベジフル・ビューティー《春・夏コース》	5	9	〃
後期	6	「赤毛のアン」を英語で読む	16	13	二見生涯学習センター
	7	やさしい折り紙	5	8	〃
	8	ベジフル・ビューティー《秋・冬コース》	5	19	二見公民館
	9	手づくりパン教室	5	12	〃
短期	10	寄せ植え教室	1	20	〃
	11	バレンタインスイーツ	1	14	〃
	計	—	—	142	—

イ 小俣公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
通年	1	恵比寿学園	回 5	人 21	小俣公民館等
前期	2	旅行英会話	16	20	小俣公民館
	3	式年遷宮とお蔭参り	5	24	〃
	4	プリザーブドフラワー	5	16	〃
	5	さわやかカフェごはん	5	24	小俣農村環境改善センター
	6	リフレッシュダンス	10	19	〃
	7	Myカゴバック	8	11	小俣公民館
	後期	8	はじめての韓国語	16	18
9		伊勢と人物	5	29	〃
10		プリザーブドフラワー	5	14	〃
11		フラダンス	10	19	〃
12		ほっこりランチ	5	19	小俣農村環境改善センター
13		煎茶を楽しもう！	10	13	〃
短期	14	寄せ植え教室	1	20	小俣公民館
	15	-ホワイトデーに心をこめて- 手づくりマフィンとクッキー	1	15	小俣農村環境改善センター
	計	—	—	282	—

ウ 御菌公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
通年	1	ふれあい教室	回 5	人 15	御菌公民館等
前期	2	はじめての韓国語	16	20	御菌公民館
	3	押し花	5	11	〃
	4	知っておきたいマナー	5	10	〃
	5	はじめての自彊術	10	15	〃
	6	基礎ストレッチ	4	20	〃
	7	はじめての中国語	16	12	〃
	8	古い地図を読もう！	5	11	〃
後期	9	基礎ペン字	10	22	〃
	10	フラダンス	10	15	〃
	11	基礎ストレッチ	3	20	〃
短期	12	寄せ植え教室	1	20	〃
	13	マシュマロチョコレートバー	1	12	ハートプラザみその
	計	—	—	203	—

(2) 生涯学習活動団体調査

市内各所で生涯学習活動に取り組む団体の詳細を把握し、多様化する市民の生涯学習相談に対応できるよう調査を実施した。(回答団体数 253団体)

(3) 学生ボランティア

伊勢市生涯学習センターで行われる子ども向けの行事の企画・運営に携わる中で、ボランティア活動の楽しさを見いだすことや、様々なボランティア活動に携わる人たちとの交流から、ボランティア活動に対する視野を広げることを目的に実施した。(平成26年度登録105人)

回数	開催日	活動内容	参加者数
第1回	26. 5. 31	学生ボランティア第1回研修会 「レッツチャレンジ ボランティア」-ボランティア活動を 有意義にするために- 講師 三重県スローライフ協会 指導員 笥 晴 氏	人 23
第2回	26. 7. 19	子どもわくわく体験フェスティバル 体験学習会	40
第3回	26. 8. 2 26. 8. 3	子どもわくわく体験フェスティバル 前日準備 〃 当日運営	25 39
第4回	26. 11. 16	高麗広ふれあいハイキング	25
第5回	26. 12. 13	新春まつり 体験学習会	17
第6回	27. 1. 10 27. 1. 11	新春まつり 前日準備 〃 当日運営	12 30

(4) 伊勢文化サークル協会活動への助成

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動（自主事業及び文化祭等）に補助を行った。

二見支部	35団体 431人	作品展示会	26. 11. 1～ 3	二見体育館
		芸能発表会	26. 11. 2	二見公民館
小俣支部	41団体 717人	作品発表会	26. 11. 15～16	小俣農村環境改善センター 小俣図書館
		芸能発表会	26. 11. 8	小俣農村環境改善センター
御菌支部	20団体 196人	作品展示会	26. 11. 8～ 9	ハートプラザみその
		芸能発表会	26. 10. 26	〃

3 放課後子どもプラン推進事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」及び「地域による土曜日等の教育支援事業」を実施した。

事業実施にあたって、伊勢文化サークル協会に委託し、所属サークルの協力を得て、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名 称：「放課後子ども教室」、「地域による土曜日等の教育支援事業」

(伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室)

実施講座数：「放課後子ども教室」47講座（受講者795人）

「地域による土曜日等の教育支援事業」10講座（受講者145人）

財 源：放課後子ども教室推進事業費補助金

地域による土曜日等の教育支援事業補助金

補助率（国1／3、県1／3）

4 公民館管理運営

(1) 市立公民館の管理、運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として利用されている公民館の維持管理を行った。

3公民館（二見、小俣、御菌公民館）は市が直接管理し、各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。

(指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日)

(2) 使用状況

ア 二見公民館

区 分	使用回数	使用人数
大会議室	回 195	人 4,416
和 室	120	1,866
視聴覚室	69	653
調理実習室	59	874
計	443	7,809

イ 小俣公民館

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	回 343	人 11,172
第2会議室	341	7,859
学 習 室	106	1,494
2階会議室	257	2,821
講 堂	347	4,859
3階会議室	91	1,227
団 体 室	138	1,453
計	1,623	30,885

ウ 御蘭公民館

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	回 328	人 3,903
研修室2-1	173	1,754
和 室	105	485
学 習 室	121	2,035
計	727	8,177

(3) 公民館の維持管理

ア 修 繕

施設の機能維持を図るため修繕等を行った。(18件 848,776円)

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋地内	二見公民館会議室床改修工事	会議室床改修 266㎡ 既設床シート撤去共	円 982,800	26. 7. 4	26. 8. 2
〃	二見公民館実習室天井改修工事	実習室天井改修 64.8㎡	453,600	27. 1. 29	27. 2. 27
〃	二見公民館会議室屋根防水工事	窓台防水改修工事 4か所 外壁タイル防水工事 21.7㎡	540,000	27. 2. 6	27. 3. 13
計	3件	—	1,976,400	—	—

(4) 高麗広公民館

指定管理者制度を導入している公民館のひとつである高麗広公民館においては、自然の美しさと公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、行事を開催している。

また、伊勢市と共催で平成26年11月16日（日）に78名の参加者により、ふれあいハイキングを開催した。

公民館の利用状況

利用回数	のべ利用者数	主な内容
161回	1,764人	転倒防止予防講座、コンサート、地区常会など

5 生涯学習センター施設維持管理

(1) 伊勢市生涯学習センター

ア 指定管理の導入

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。

指定管理者は、施設の維持管理ほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	26. 4. 1 ～ 31. 3. 31 (5年間)	総額 380,575
			(各年度) H26 76,115
			H27 76,115
			H28 76,115
			H29 76,115
			H30 76,115

イ 指定管理者による管理運営状況

・使用状況

区分		使用日数	使用回数	使用人数
多目的 ホール	ホール全体	日 214	回 406	人 57,500
	舞台のみ	72	92	1,581
	フロアのみ	154	189	4,997
楽屋1		88	172	166
楽屋2		65	131	106
学習室1		320	824	11,012
絵画室		269	424	4,538
工芸室		294	518	6,677
会議室1		234	495	3,449
調理室		212	320	3,624
和室		273	393	3,725
学習室2		310	569	9,465
学習室3		309	576	8,170
会議室2		306	658	6,784
研修室1		259	447	14,925
研修室2		266	456	2,381
文化交流室		291	555	10,055
パソコン室		231	430	6,761
れいんぼうルーム		310	890	2,554
団体室		305	1,042	1,858
ふれあい広場		198	525	11,641
計		4,980	10,112	171,969

・センター講座の実施状況

期 別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年 間 (1期～4期)	6か月講座	講座 19	人 874	人 935	人 849
	4か月講座	30	614	798	572
	パソコン講座	30	600	824	558
	短期講座	28	530	857	518
	子ども向け講座	15	335	264	248
計		122	2,953	3,678	2,745

・センターイベント事業実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
26. 6. 28	第1回いせトピア 公開講座	講師 蓮池薫 氏 演題 「夢と絆」	人 475
26. 8. 3	子どもわくわく体験 フェスティバル	リサイクル工作など	1,620
26. 8. 30	第2回いせトピア 公開講座	講師 佐久間レイ 氏 演題 「心のストレッチ体操をしましょう 笑って泣いてやわらかい心を取り 戻しましょう」	212
26. 9. 13	名作映画鑑賞会	「伊豆の踊子」「時をかける少女」	96
26. 9. 14	名作映画鑑賞会	「野菊の墓」「ぼくらの7日間戦争」	56
26. 12. 14	第3回いせトピア 公開講座	講師 天達武史 氏 演題 「天達を見た地球温暖化」	268
27. 1. 11	新春まつり	リサイクル工作など	1,359
27. 2. 7 27. 2. 8	伊勢市生涯学習 フェスティバル	舞台部門と展示部門に分かれ、日頃の活動の 成果発表会	2,310
27. 3. 21	第4回いせトピア 公開講座	講師 林家木久蔵 氏 演題 「木久蔵流・笑うが一番」	420

ウ 親子リフレッシュコーナー

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、伊勢市生涯学習センター指定管理者において、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	のべ参加者数 (保護者)	のべ参加者数 (子ども)	主な内容
回 24	人 390	人 425	リズム体操など

(2) 二見生涯学習センター

ア 施設管理

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

イ 使用状況

区 分	使用回数	使用人数
1階ホール	回 314	人 3,477
研修室2	104	1,509
研修室3	138	1,058
研修室4	73	1,062
計	629	7,106

※平成19年12月から1階研修室1を伊勢志摩観光コンベンション機構事務所に貸与している。

(3) 施設の維持管理

ア 修 繕

生涯学習センターの機能維持を図るため修繕等を行った。

伊勢市生涯学習センター（協定書に基づく50万円以上の修繕）	3件	2,187,000円
二見生涯学習センター	2件	34,560円

6 学習等供用施設維持管理

(1) 学習等供用施設の管理、運営

小俣北部公民館は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託し、各地域にある19の学習等供用施設については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。（指定期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日）

各地区の学習等供用施設については、施設の老朽化による補修及び修繕等を協定書に基づき実施した。

(2) 使用状況

北部公民館

区 分	使用回数	使用人数
学習室 (1)	回 33	人 379
学習室 (2)	137	1,751
学習室 (3)	79	789
集会室	96	3,103
計	345	6,022

(3) 施設の維持管理

ア 修 繕（指定管理分）

施設の機能維持を図るため修繕等を行なった。（16件 899,181円）

イ 工 事（指定管理分）

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町明野地内	(注) 明野公民館下水道排水設備工事	管きょ工 L=3m 取付管およびます工 N=3か所 舗装工 A=2.7㎡	円 151,200	26. 5.16	26. 6.14
村松町地内	村松町民会館トイレ改修工事	1階トイレ 和風大便器 撤去処分 2か所 1階トイレ 洋風大便器 新規設置 2か所	1,058,400	26. 7.31	26. 8.29
船江1丁目地内	船江会館ポーチ手摺取付工事	スロープ手摺設置 1か所 階段手摺設置 2か所	632,880	26.10. 3	26.12. 1
小俣町湯田地内	(注) 湯田公民館下水道排水設備工事	管きょ工 L=26m ます工 N=5か所 散水用ポンプ設置工 1式	626,400	26.12.17	27. 2.13
計	4件	—	2,468,880	—	—

(注) 下水道建設課施行

7 農村環境改善センター維持管理

(1) 施設の管理、運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

(2) 使用状況

小俣農村環境改善センター

区 分	使用回数	使用人数
多目的ホール	回 730	人 22,938
1階会議室	293	5,260
和 室	189	4,636
実 習 室	81	2,695
2階会議室	152	4,373
研 修 室	177	4,447
計	1,622	44,349

(3) 施設の維持管理

ア 修 繕

施設の機能維持を図るため修繕等を行った。

(小俣農村環境改善センター 13件 637,212円)

イ 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町地内	(注) 小俣農村環境改善センター駐車場区画整備工事	区画線工 L = 225m	円 216,000	27. 2. 16	27. 2. 27

(注) 農林水産課施行

○ 図書館関係

1 図書館運営

(1) 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

平成26年7月24日 平成26年度第1回図書館協議会開催 出席委員13人

平成26年11月21日 平成26年度第2回図書館協議会開催 出席委員12人

平成27年3月19日 平成26年度第3回図書館協議会開催 出席委員13人

(2) 市立図書館の管理、運営

ア 指定管理の導入

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営や、各種図書館行事を実施している。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢図書館 小俣図書館	(株) 図書館流通センター	26. 4. 1 ～ 31. 3. 31 (5年間)	総額 622,290
			(各年度) H26 124,458
			H27 124,458
			H28 124,458
			H29 124,458
H30 124,458			

イ 図書館利用者登録数(平成27年3月31日現在)

市内55,264件、市外9,978件、計65,242件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	人 94,380	冊 387,962	冊 281,730
小俣図書館	67,158	295,916	173,896
生涯学習センター分室	221	540	1,446
沼木分室	282	866	2,011
豊浜分室	79	133	2,416
神社分室	494	1,384	2,022
城田分室	272	799	2,995
北浜分室	342	1,212	2,843
浜郷分室	582	1,340	2,819
宮本分室	384	1,298	2,923

大湊分室	人 505	冊 1,034	冊 2,637
四郷分室	314	886	2,438
二見公民館	497	1,230	8,758
ハートプラザみその	1,010	3,183	6,368
市立伊勢総合病院	839	1,940	4,714
計	167,359	699,723	500,016

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 288	人 258,136	件 11,261	件 6,709	冊 4,193	冊 2,497	件 703	件 1,677
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
件 4,584	件 109	件 3,818	件 2,532	件 1,232	件 104	件 129	件 7

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
日 286	人 195,822	件 5,479	件 2,642	冊 658	冊 1,324	件 788	件 801
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット ※	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
件 5,937	件 174	件 1,831	件 1,646	件 468	件 46	件 70	件 23

※平成23年9月からフリースポットサービス開始。小俣図書館はパソコン室の従来の利用件数も含む。

オ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	回 48	人 676	図書館スタッフ、ボランティアによる絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	13	284	視聴覚室において映画等の鑑賞
図書館まつり	1	209 及び4団体	図書館施設利用者による作品展示や人形劇等
リサイクルフェア	1	464	廃棄対象雑誌・図書を無償で利用者に提供
図書館見学	4	134	四郷小、甲賀小、修道小、早修小
職場体験	3	12	小俣中、港中、宮川中
出張ブックトーク・おはなし会	5	518	明倫小、二見小、宮山小、進修小、ラパーク
絵本と子育て講座	10	310	講師 堀川美子 氏
伊勢のもの学びパート6	8	435	講師 岡田登 氏
あかちゃんえほんのじかん	12	453	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	66回	2,151人	図書館スタッフ、ボランティアによる絵本や紙芝居のおはなし会
上映会	16	362	視聴覚室等において映画等の鑑賞
図書館まつり	1	198	スペシャルおはなし会等
リサイクルフェア	2	504及び4団体	廃棄対象雑誌・図書を無償で利用者に提供
図書館見学	4	140	北浜中、北浜小、明野小、進修小
職場体験	6	17	豊浜中、玉城中、小俣中、北浜中、城田中、厚生中
出張ブックトーク	16	1,356	小俣小、明野小、御菌小、宮山小、城田小
出張おはなし会	56	1,918	城田幼、暁の星こども園、しらとり園、中島幼、あけぼの園、小俣幼、御菌小、高城保、五峰保、ララパーク
図書館おはなし会&工作教室	10	186	図書館スタッフによるよみきかせと工作

(3) 施設の維持管理

ア 工 事

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町地内	(注) 小俣図書館空調機修繕工事	圧縮機取替 一式 自動制御 一式 冷却用送風機取替 一式	円 6,800,760	26. 11. 28	27. 3. 3

(注) 建築住宅課施行

イ 委託業務

現行図書館電算管理システムの老朽化及びサーバOSのサポート期間が終了することから、図書館業務の安定化・効率化を図り、地震等災害時の業務継続性の確保を可能とするクラウド型へのシステム更新を行った。

2 ブックスタート支援事業

乳幼児と保護者に「絵本」と「乳幼児と絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動。乳幼児と保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届ける。対象乳幼児に絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを図書館、又は1歳6か月児健診で配布した。

(配付数 958 人)

○ 青少年育成関係

1 青少年健全育成推進事業

(1) 青少年健全育成事業

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国及び三重県で展開される以下の強調期間に合わせ、庁舎に懸垂幕『育てよう地域ぐるみで青少年』を掲示し、関係団体と連携した啓発活動を実施した。

- ・ 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7/1～7/31）
- ・ 青少年非行防止活動夏季強化期間（7/1～8/31）
- ・ 子ども・若者育成支援強調月間（11/1～11/30）

イ 関係機関・団体との連携

三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課、(公財)三重こどもわかもの育成財団、南勢志摩児童相談所、伊勢警察署と連携し、活動を行った。

また、日本たばこ産業(株)と連携し、未成年の喫煙防止啓発活動を実施した。

ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校1年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施した。

また、子どもたちが安心安全に外出できるようパトロールを行い、不審者対策に努めた。

エ 三重県青少年健全育成条例に基づく表彰

県が昭和59年から実施している青少年の健全育成活動について、功績が顕著であった個人、団体を対象とした知事表彰に下記の団体を推薦し、表彰を受けた。

(団体) 伊勢市女性団体連絡協議会

(2) 伊勢市青少年問題協議会

青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号)に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された青少年問題協議会において、伊勢市の青少年健全育成における活動方針等を協議した。

(3) 伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護および健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

ア 伊勢市青少年育成市民会議研修会の開催

9月7日(日)に市内の小中学生の保護者、地域活動者などを対象に青少年育成市民会議研修会(兼南勢志摩地区こどもわかもの育成支援のための地域研修会)を伊勢市立小俣図書館にて開催した。(127人出席)

平成26年度は三重県健康福祉部こども・家庭局の東浦重人氏を講師にむかえ、「子どもの安心安全なネット使用のあり方について」と題した基調講演を開催した。

併せて、市内から宮川中学校・港中学校の2中学校区青少年健全育成協議会と玉城町青少年を育てる会の3団体が活動報告を行った。

イ 啓発物品の贈呈

市内の中学生に対して健全育成啓発物品を贈呈した。

平成26年度配布数 啓発チラシ付ばんそうこう3,500個

ウ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援した。

エ 関係団体との連携

(公財)三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

また、「南勢志摩地区こどもわかもの育成支援のための地域研修会」を伊勢市青少年育成市民会議研修会と合同で開催した。

2 青少年相談センター管理運営事業

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

(1) 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

(2) 青少年相談センターの活動

ア 非行少年の早期発見と指導

・青少年指導員の委嘱(264名・兼務あり)

中央指導員 126名	小中高等学校教諭・女性団体・立入調査員・保護司 民生児童委員・小中高校長会代表・少年指導委員
地区指導員 138名	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員・有識者

・街頭指導の実施状況

年度	実施回数	活動人数	指導人数
26	525回	1,490人	362人

イ 青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者(家族、学校、指導員等)を対象に、専任相談員による青少年相談を実施した。内容によっては、関係する機関への連絡・案内・橋渡しを行った。

・相談活動の実施状況

年度	面接相談	電話相談	合計
26	0件	8件	8件

ウ 有害環境浄化活動及び危険箇所点検の実施

三重県の立入調査活動として、毎月1回、書店・玩具店・カラオケ店・インターネットカフェ等を訪問し、有害図書や有害玩具類等の販売方法や深夜における遊技場等への入場禁止について、調査及び協力要請を行った。

また、NTTより委嘱を受け、電話ボックス内のチラシ撤去をし、環境浄化に取り組んだ。

エ 青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と連携し、生徒指導の強化を図った。

また、伊勢警察署、南勢少年サポートセンター、南勢志摩児童相談所と連携した指導、相談業務を実施した。

オ その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業

毎月1回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員へ発信した。

また、非行防止啓発物品やチラシの配布による啓発活動を、関係機関とともに実施した。

3 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の小学生の代表が交流し、両市の親睦を図るとともに、次代を担うリーダーを養成した。

開催日 平成26年8月7日（木）～8日（金）

場 所 長野県飯田市（伊勢市の小学生が訪問）

参加児童 伊勢市小学校代表 35人（代表校12校）
飯田市小学校代表 28人（代表校7校）

内 容 児童会活動発表（担当校：御菌小）、飯田市美術博物館見学、五平餅作り体験
ブルーベリー狩り体験、レクリエーション交流（文化体験）

4 成人式開催事業

成人の日にちなんで、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、「新成人のつどい」を実施した。開催にあたっては、市内の各中学校区から推薦を受けた新成人代表（26名）による「新成人のつどい実行委員会」を設立し、自ら企画・運営を行った。

日 時 平成27年1月11日（日）10時30分～11時30分

場 所 伊勢市観光文化会館

成人者数			当日出席者数		
男	女	計	男	女	計
651人	663人	1,314人	562人	587人	1,149人

ス ポ ー ツ 課

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めるため設置した審議会において、スポーツ推進計画の進捗を管理した。

(1) 委員数 13名

(2) 開催回数 2回（平成26年7月17日、平成27年2月9日）

(3) 内容

○平成26年7月17日協議事項

- ・平成25年度に行った伊勢市におけるスポーツ振興について
- ・伊勢市スポーツ推進計画 平成26年度実施計画について

○平成27年2月9日協議事項

- ・平成26年度のスポーツ振興の実績について 他

2 伊勢市スポーツ推進計画の実現に向けた取り組み

平成24年3月に策定した伊勢市スポーツ推進計画の実現を目指し、平成26年度の実施計画を作成し、さまざまな取り組みを行った。

【参考】

伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成24年度～平成28年度（5年間）

基本理念：「生涯にわたり自ら進んでスポーツに取り組める環境づくり」

基本目標：①スポーツ活動の充実

②スポーツ団体の強化

③スポーツ施設の利便性の向上

重点施策：①総合型地域スポーツクラブの育成

②スポーツ施設の充実

3 スポーツ大会の開催

「一市民一スポーツ」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツ等の普及振興を図るためスポーツ大会を開催した。

開催日	大会名	参加人員
26. 8. 9	第9回全日本ジュニア体重別相撲選手権大会	27人

26. 9. 23	いせスポーツフェスティバル2014 超人選手権 (176人) 親子で奪取!! (173人) 体力測定(81人)	430 人
26.10. 3・ 4・ 7・ 8	第 62 回神宮奉納社会人野球 J A B A伊勢・松阪大会	429
26.10.18～19	第 30 回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	268
26.12. 6～ 7	2014 中日三重 お伊勢さんマラソン(※1)	10,644
27. 2.15	第 8 回美し国三重市町対抗駅伝	661
27. 3.26～28	第 26 回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(※2)	881

(※1)2014中日三重 お伊勢さんマラソン (平成27年度から観光振興課へ移管)

(※2)第26回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口の拡大及び技術力の向上を図ることを目的として実施した。

- ・開催場所…市営庭球場、三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館、県営サンアリーナ
- ・参加選手…47都道府県と伊勢市より男女各 1 チームの計96チームの選手が参加
- ・種目…個人戦及び団体戦

4 スポーツ教室の開催

(1)「みんなでスポーツを楽しもう!!」の開催

市の施設を利用して、誰もが気軽に参加できる各種教室を開催し、生涯スポーツの普及を図った。

- ・開催内容(平成26年6月5日～10月23日)

開催種目	開催場所	回数	参加人数
レクダンス	御薊中学校・体育館	7回	423人
キンボール	上野小学校・体育館	4	111
合 計	—	11	534

(2)「水泳教室」の開催

B&G海洋センターのプールを利用して、子どもたちが水に親しむことのできる水泳教室を開催した。

- ・開催内容(平成26年7月1日～7月26日)

開催教室	対象	回数	参加人数
初心者水泳教室	小学生	5回1講座	59人
ちびっこアクアビクス教室	幼児	5回2講座	31
合 計	—	15回	90

5 小学校体育部会、中学校体育連盟事業の開催

市内の小学生・中学生の体力の向上と健全育成を図るため、小学校体育部会、中学校体育連盟によるスポーツ大会を開催した。

(1) 小学校体育部会事業

開催日	大会名
26. 10. 28	伊勢市小学校陸上記録会

(2) 中学校体育連盟事業

開催日	大会名
26. 5. 17～18	伊勢市中学校春季体育大会
26. 6. 5	伊勢市中学校春季連合陸上競技大会
26. 7. 5～20	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
26. 9. 26～27	三重県中学校陸上競技大会伊勢度会予選会
26. 9. 27～10. 11	伊勢度会中学校秋季体育大会
26. 10. 29	伊勢度会中学校駅伝競走大会

6 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。

また、各クラブにおいては、年間を通じて多くのスポーツ教室や大会等を開催した。

(会員数は平成27年3月末現在)

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	393人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	831
みそのスポレククラブ	御菌中学校区	平成16年 4月18日	428
北浜はっらっクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	273
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	50
おばたスポレククラブASREC	小俣中学校区	平成18年 4月23日	376
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年 2月26日	346
合計			2,697

7 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、もしくは、本市または三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を支給した。

(学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む)

・支給件数 158件、支給額 4,721,000円

- ・主な大会：全国高校総体等

また、今年度は三重県立宇治山田商業高等学校サッカー部が、全国高等学校サッカー選手権大会に創部以来、初出場を果たしたことから、同校に対して激励金を支給した。また、同校サッカー部を応援する機運を醸成するため、市庁舎に懸垂幕を掲げるとともに、新聞広告に協賛した。

- ・激励金支給金額 2,000,000円
- ・懸垂幕作成費 48,600円
- ・新聞広告協賛 3件 59,400円

8 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事、スポーツ教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及及び振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

市主催の行事については、昨年度に引き続き、いせスポーツフェスティバル実施にあたり企画部会を開催し、運営の中心的な役割を果たし、生涯スポーツの振興に貢献した。

また、生涯スポーツの普及を図るため、誰もが気軽に参加できる各種教室を開催する「みんなでスポーツを楽しもう（キンボール）」の講師として参加した。

- ・委員数 61名

9 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を広げ、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。また、将来の指導者育成に繋げることを目的として、中学生以上の団員によるリーダー会活動を推進するための新規事業を行った。

- ・団数 43団
- ・団員数 1,162人
- ・主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
26. 5. 5	スポ少フェスタ2014 (アクティブ☆チャイルド☆プログラム)	533人
26. 6. 15～	スポーツテスト2014	648
26. 6. 15	母集団講習会	85
26. 12. 13～14	伊勢リーダー会事業 (Winterキャンプin御菌)	21
27. 2. 1	伊勢市スポーツ少年団交流事業 (もちつき・ドッジビー大会)	660

※スポーツテストについては、共通実施日と各団実施の合計人数

10 体育協会の状況

スポーツを健全に普及させ、スポーツ文化の振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供するとともに、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

競技団体数は33団体であり、各競技団体において普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を数多く開催した。

また、体育協会の組織強化を図るため、NPO法人化に向けた協議を行った。

11 レクリエーション協会の状況

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を、協会及び所属団体において開催した。

(1) 主な事業（市主催事業の主管）

・市民ふれあいウォーキング

開催日	内容	人数
26. 5. 25	二見町ロマンの森ウォーク	81人
26. 9. 28	斎王宮周辺ウォーク	93
26. 11. 9	朝熊山登山	55
27. 1. 25	神社大湊撰末社巡りウォーク	117
27. 3. 15	鳥羽駅ーメダカの学校ふれあいウォーク	89

・市民ダンスフェスティバル

開催日	開催場所	人数
26. 10. 26	小俣総合体育館	556人

12 宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」

平成26年7月6日に、宝くじの社会貢献広報事業として、青少年の健全育成や地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、宝くじスポーツフェア「ドリーム・ベースボール」を開催した。メイン会場となった倉田山公園野球場では元プロ野球選手による野球教室や地元チームとの試合などを実施し、また、いせトピアでは金田正一氏による講演会も開催され、延べ4,322名の来場があった。

○ スポーツ施設関係

1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

・学校体育施設開放の状況

学校名	施設名	開放期間	開放延日数	利用人数
倉田山中学校	体育館	26. 4. 1~27. 3. 31	493 日	5,623 人
厚生中学校	体育館	〃	544	6,563
	運動場	〃	7	52
宮川中学校	体育館	〃	399	4,487
	運動場	〃	66	1,114
港中学校	体育館	〃	359	3,231
豊浜中学校	体育館	〃	330	5,788
北浜中学校	体育館	〃	231	2,662
沼木中学校	体育館	〃	292	2,250
城田中学校	体育館	〃	319	3,735
	運動場	〃	69	1,213
五十鈴中学校	体育館	〃	490	5,743
二見中学校	体育館	〃	473	8,598
	運動場	〃	175	2,444
小俣中学校	体育館	〃	323	8,507
	運動場	〃	67	973
	テニスコート	〃	218	3,441
御菌中学校	体育館	〃	356	4,985
	テニスコート	〃	161	1,421
進修小学校	体育館	〃	257	2,947
修道小学校	体育館	〃	374	5,306
	運動場	〃	58	835
有緝小学校	体育館	〃	574	9,860
	運動場	〃	144	2,626
早修小学校	体育館	〃	323	4,740
	運動場	〃	15	225
中島小学校	体育館	〃	319	3,404
	運動場	〃	117	2,006
明倫小学校	体育館	〃	512	6,722
	運動場	〃	134	1,766
厚生小学校	体育館	〃	462	6,562
	運動場	〃	221	7,143
神社小学校	体育館	〃	285	4,275
大湊小学校	体育館	〃	399	6,303
	運動場	〃	208	2,443

佐八小学校	体育館	26. 4. 1～27. 3. 31	361 日	5,543 人
	運動場	〃	84	2,548
宮山小学校	体育館	〃	344	3,334
	運動場	〃	77	2,049
浜郷小学校	体育館	〃	238	2,909
	運動場	〃	142	3,306
四郷小学校	体育館	〃	299	3,091
	運動場	〃	109	2,204
豊浜東小学校	体育館	〃	241	2,804
	運動場	〃	31	620
豊浜西小学校	体育館	〃	243	2,459
北浜小学校	体育館	〃	230	2,838
	運動場	〃	61	4,080
東大淀小学校	体育館	〃	122	967
城田小学校	体育館	〃	385	4,882
上野小学校	体育館	〃	114	1,176
	運動場	〃	49	1,103
二見小学校	体育館	〃	310	5,695
	運動場	〃	279	5,258
今一色小学校	体育館	〃	179	1,973
	運動場	〃	162	3,754
小俣小学校	体育館	〃	265	8,544
	運動場	〃	75	9,032
明野小学校	体育館	〃	286	17,135
	運動場	〃	33	1,551
御菌小学校	体育館	〃	516	11,227
	運動場	〃	142	2,909
計		—	—	252,984

2 市営体育施設使用状況(H26. 4. 1～H27. 3. 31)

施設名	利用日数	延利用人数
倉田山公園野球場メイングラウンド	286日	52,482人
倉田山公園野球場サブグラウンド (※改築工事に伴い平成25年8月から平成26年6月まで使用中止)	204	3,689

市営庭球場	264日	41,342人
市民武道館	284	5,455
北浜スポーツグラウンド	229	5,277
宮川スポーツグラウンド(A・B)	209	9,737
宮川スポーツグラウンド(C～E)	235	22,885
宮川ゲートボール場	34	1,150
五十鈴公園野球広場	127	2,300
五十鈴公園球技広場	224	5,750
朝熊山麓公園ソフトボール場	106	5,840
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	6	165
伊勢フットボールヴィレッジ(Aピッチ)	251	31,761
伊勢フットボールヴィレッジ(Bピッチ)	181	23,559
伊勢フットボールヴィレッジ(Cピッチ)	346	38,689
伊勢フットボールヴィレッジ(Dピッチ)	325	29,883
伊勢フットボールヴィレッジ(Eピッチ) ※天然芝	91	6,749
二見体育館	230	7,204
二見グラウンド	128	5,978
二見グラウンドミーティングセンター	100	1,466
二見テニスコート	341	9,388
小俣総合体育館アリーナ	357	57,167
小俣総合体育館柔道場	321	8,895
小俣総合体育館剣道場	299	9,270
大仏山公園スポーツセンター	236	16,674
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	51	2,431
小俣児童体育館	303	8,364
御菌B&G海洋センター体育館	343	17,416
御菌B&G海洋センタープール	49	2,699
計	—	433,665

3 伊勢市やすらぎ公園プール管理運営事業

やすらぎ公園プールを開設し、勤労者と市民の福祉の増進と体力の向上を図った（平成27年度からスポーツ課所管）。

○ 開設状況

ア 開設期間 平成26年7月5日～8月31日（通常営業42日間）

イ 有料入場者数

大人	小人	付添人	計
3,400人	5,696人	1,106人	10,202人

ウ 収入

入場料収入	ロッカー使用料	計
3,127,300円	162,000円	3,289,300円

○ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
旭地町内	やすらぎ公園プール 本体ほか塗装工事	ブリッジ塗装 46.9㎡ 足洗い場塗装 50.7㎡ 競泳用プール塗装 135㎡	円 1,252,800	26. 5.19	26. 6.17

4 市営体育施設整備

安全で快適なスポーツ施設の充実を図るため、次の工事を実施し、各施設の機能を修復、向上させた。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町内ほか	(注1) 倉田山公園野球場植 栽整備工事	張芝工 496㎡ 植生工 1,860㎡ コンクリート系舗装工 87㎡	円 3,967,920	26. 4.25	26. 6.23
二見町茶屋地内	二見グラウンドミー ティングセンター空 調改修工事	空調機AC-1(壁掛形シン グル) 3馬力 2台 電源改修工事 1式	1,215,000	26. 5.23	26. 6.20
朝熊町内	(注2) 朝熊山麓公園ソフト ボール場ベース設置 工事	野球塁ベース設置 1組	159,840	26. 6.13	26. 6.26
〃	伊勢フットボールヴ イレッジ(Eピッチ) 散水栓設置工事	散水栓設置工 2か所	453,600	26. 6.16	26. 7.15
楠部町内	(注2) 市営庭球場フェンス 改修工事	ネットフェンス門扉設 置 1基 物置解体及び設置 1基	432,000	26. 7.25	26. 9.10
〃	(注2) 市営庭球場法面等改 修工事	法面改修 一式	1,188,000	26. 8. 4	26. 9. 5
小俣町新村内	(注3) 大仏山公園吊橋修繕 工事	つり橋改修 一式	17,004,600	26.12. 5	27. 3.23
楠部町内	(注4) 倉田山公園野球場防 球ネット(一塁側) 整備工事	防球ネット 30.0m	23,227,560	27. 2.20	27. 6.15
計	8件	—	47,648,520	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 都市計画課施行

(注3) 維持課施行

(注4) 基盤整備課施行、平成27年度へ繰越

文 化 振 興 課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 市民芸能祭の開催

文化芸術(舞台芸能)の振興を図るため、第58回伊勢市民芸能祭を開催した。

これまで行ってきた部門別の開催に加え、1日で合唱や能、ダンスなどの様々な舞台芸術を披露する「オープニングフェスティバル」を開催し、演じる者だけでなく、観覧者にも楽しんでいただける新たな機会を提供した。なお、開催業務は、伊勢市文化協会へ委託している。

開催部門	開催年月日	開催場所	出演団体数	出演者数	観覧者数
オープニング フェスティバル	26.10.4	観光文化会館	団体 25	人 482	人 852
邦楽	26.10.12	生涯学習センター いせトピア	13	135	143
吟詠剣詩舞	26.10.26	生涯学習センター いせトピア	7	150	188
器楽	26.11.2	生涯学習センター いせトピア	9	98	164
合唱	26.11.2	生涯学習センター いせトピア	10	189	399
洋舞1 (バレエ・モダンダ ンス・フラダンス)	26.11.9	観光文化会館	11	351	780
舞台芸能・洋舞2 (フォークダンス他)	26.11.16	生涯学習センター いせトピア	12	330	493
日舞・民踊	26.11.23	観光文化会館	11	170	561
能楽	26.11.30	生涯学習センター いせトピア	2	55	89
計	—	—	100	1,960	3,669

(2) 美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術(美術分野)の振興を図るため、第61回伊勢市美術展覧会を観光文化会館で開催した。なお、美術展覧会の開催業務は、伊勢市観光文化会館の指定管理者へ委託している。

ア 部門 5部門 平面造形(絵画等)、立体造形(彫刻等)、工芸(陶芸等)、写真、書
イ 開催日 平成26年10月21日～10月26日(6日間) 午前9時～午後5時
※10月22日は午後7時まで、最終日の10月26日は午後3時30分まで
ウ 出品点数 260点

エ 表彰 市長賞、市議会議長賞、教育委員会賞、神宮司庁賞、岡田文化財団賞、スコルチャ三重賞、奨励賞を贈呈した。また、来場者投票による「わたしの好きな作品」の各部門最高得票作品に記念品を贈呈した。

オ 観覧者数 1,748人

(3) カルチャーフェスティバルの開催

文化芸術の振興を図るため、伊勢市文化協会との共催による体験講座を開催し、気軽に文化芸術を楽しめる機会を提供した。

開催日	内 容	会 場	参加者数
26. 7. 5	イスを使ったストレッチ	生涯学習センターいせトピア	人 11
26. 7. 6	一本のお芝居ができるまで	いせ市民活動センター	20
26. 7. 8	みんなで楽しい曲を歌いましょう!!	観光文化会館	30
26. 7. 19	おしりフリフリ楽しいフラダンス	生涯学習センターいせトピア	40
26. 7. 27	基礎から学ぼう 伊勢音頭	生涯学習センターいせトピア	30
26. 7. 28	初歩!!やさしいバレエ	生涯学習センターいせトピア	30

2 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬町狂言保存会他21団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財の指定等

平成26年度は、市指定文化財に2件を指定し、国の登録有形文化財に5件が登録された。

種 別	名 称	所有者	指定及び登録年月日	
市	有形文化財 (彫刻)	橋本平八作片履達磨像	永松寺	26. 9. 25
市	有形文化財 (考古資料)	安養寺跡出土品	伊勢市	26. 9. 25
国	登録有形文化財	丸岡家住宅主屋	個 人	27. 3. 13
国	登録有形文化財	丸岡家住宅長屋門及び築地塀	個 人	27. 3. 13
国	登録有形文化財	小西萬金丹本舗店舗兼主屋	個 人	27. 3. 13
国	登録有形文化財	小西萬金丹本舗内蔵	個 人	27. 3. 13
国	登録有形文化財	小西萬金丹本舗外蔵	個 人	27. 3. 13

(3) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

○市有形文化財湯田六地藏石幢環境整備事業

- ・名称 湯田六地藏石幢
- ・種別 市指定有形文化財
- ・所在地 伊勢市小俣町湯田地内
- ・所有者（補助事業者） 湯田自治区
- ・実施期間 平成26年5月4日～平成26年5月18日
- ・事業内容 既設の供台とコンクリート囲いの損傷が激しいため、修繕を行った。
- ・事業費 17,388円(市補助8,000円、所有者9,388円)

○県天然記念物松下社の大クス環境整備事業

- ・名称 松下社の大クス
- ・種別 県天然記念物
- ・所在地 伊勢市二見町松下1346番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 松下社
- ・実施期間 平成26年4月10日
- ・事業内容 既設の柵を作り直した。
- ・事業費 359,000円(市補助179,000円、所有者180,000円)

○県天然記念物松下社の大樟樹勢回復事業

- ・名称 松下社の大クス
- ・種別 県天然記念物
- ・所在地 伊勢市二見町松下1346番地
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 松下社
- ・実施期間 平成27年3月23・24日
- ・事業内容 樹勢回復を目的に、支障木の枝払い及び伐採等を行った。
- ・事業費 619,200円(市補助155,000円、県補助309,000円、所有者155,200円)

(4) 造船資料保存調査

所管する旧市川造船所資料の価値を明らかにして適切な保存を図るため、継続的に調査を行っている。平成26年度は、紙資料調査のため、造船知識を有する調査員2人で調査を行った。

- ・主な資料 明治時代以降の船舶設計図面や事務文書など
- ・調査員 2人 調査延べ日数100日（文化財保護一般経費）

(5) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。平成26年度

は、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを調査審議するため、名勝二見浦保存管理計画運営委員会を3回開催した。

(6) 旧豊宮崎文庫整備活用事業

市民を対象に旧豊宮崎文庫の概要について知ってもらい、文化財保護の大切さについて理解してもらう目的で、「旧豊宮崎文庫講演会・史跡見学会、せんぐう館見学」(参加者23人)を開催した。

- ・開催日時 平成27年3月21日午後1時30分～4時30分
- ・場所 式年遷宮記念せんぐう館(講演会、施設見学)、国史跡旧豊宮崎文庫(史跡見学)
- ・内容 講演会:「豊宮崎文庫と山田の人々」、講師:上野秀治皇學館大学教授
施設見学:企画展「伊勢への信仰(みち) 一次の20年へー」等の見学
史跡見学会:旧豊宮崎文庫の概要の説明、説明:文化振興課職員
- ・事業費 37,860円(講師報償金30,000円、講師旅費2,260円、せんぐう館入館料5,600円)

(7) 宮川堤保存管理指針策定事業

昭和12年6月30日に県名勝に指定された「宮川堤」について、国交省による宮川堤改修計画の現状変更に対応するため、その判断基準となる保存管理指針を策定するものである。平成26年度は、計画策定に向けて関係分野の専門家等による名勝宮川堤保存管理指針策定委員会を2回開催し、保存管理指針書を作成した。

(8) 文化財案内板設置事業

市内の指定文化財や史跡等に対し、文化財案内板を設置することにより、その所在を明らかにし、来訪者への周知を図るためのものである。平成26年度は、既存案内板「歴史の中の小田の橋」裏面に「東海道中膝栗毛」の案内板を設置した。

(9) 賓日館管理運営事業

平成26年2月の大雪は、賓日館に大きな被害をもたらした。建物については、雪の重みによる樋の歪みや屋根瓦のずれ等による雨漏り等が生じ、これらの被害箇所の復旧工事や修繕工事を実施した。また、賓日館の耐震的改修を目的とした工事を実施するための調査研究を関西大学に委託した。

委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町茶屋地内	(注) 賓日館大広間 雨漏修繕工事 設計業務委託	大広間雨漏修繕工事に係る 設計業務委託 一式	円 270,000	26. 8.25	27. 1.30

二見町茶屋地内	(注)重要文化財旧賓日館の耐震的診断に関する研究	改修工事に係る調査業務委託一式	円 1,285,506	26. 9. 8	27. 3.20
〃	(注)賓日館大広間雨漏修繕工事 監理業務委託	大広間雨漏修繕工事に係る監理業務委託一式	205,200	27. 1. 9	27. 3.27
計	3件	—	1,760,706	—	—

(注) 二見地域振興課より執行委任

工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町茶屋地内	(注1)(注2)賓日館軒樋・屋根瓦復旧工事	軒樋復旧 一式 屋根瓦復旧 一式	円 2,376,000	26. 7.28	26. 9.25
〃	(注1)賓日館大広間雨漏修繕工事	屋根銅板取替 73.6㎡	3,909,600	27. 1. 9	27. 3.24
計	2件	—	6,285,600	—	—

(注1) 二見地域振興課より執行委任

(注2) 建築住宅課施行

3 郷土資料収蔵施設管理運営事業

郷土資料館は、建物の耐震強度不足と老朽化のため平成22年度末に閉館し、平成23年度に解体した。このことに伴い、郷土資料収蔵施設として松下倉庫と沼木倉庫を活用。より良い資料保存環境づくりのために努めている。

4 郷土資料室管理運営事業

現在、教育委員会が保管している資料の一部は小俣総合支所1階に設けた「郷土資料コーナー」で展示を行っている。平成26年度は2回の企画展を開催した。

郷土資料コーナー企画展

企画展名	開催期間
第7回企画展「伊勢のお白石持行事 写真展」	26. 8.15～27. 1.30
第8回企画展「大湊のこと。造船のこと。～旧市川造船所資料寄贈品展～」	27. 2. 4～ 5.31

5 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料(妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等)を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成26年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【古市参宮街道資料館指定管理者】

- ・管理者名 伊勢古市参宮街道資料館運営委員会 委員長 世古富保
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企画展名	開催期間	入館者数
前期特別展「川合東臯コレクション展」	26. 7. 8～ 7. 31	人 310
後期特別展「御師」	26. 11. 16～12. 20	801

(2) 平成26年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 25	日 27	日 25	日 27	日 27	日 24	日 27	日 26	日 23	日 24	日 23	日 26	日 304
入館 者数	人 369	人 437	人 436	人 367	人 184	人 415	人 409	人 480	人 529	人 407	人 859	人 253	人 5,145

(3) 平成26年度 2階研修室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回 数	回 57	回 55	回 55	回 56	回 44	回 46	回 62	回 56	回 51
利用 者数	人 638	人 523	人 577	人 605	人 446	人 420	人 593	人 524	人 472
月別 区分	1	2	3	計					
回 数	回 48	回 44	回 50	回 624					
利用 者数	人 430	人 380	人 494	人 6,102					

6 伊勢河崎商人館管理運営事業

河崎の歴史的及び文化的所産を保存するとともに、伊勢の新しい交流拠点として、また、市民主体によるまちづくりの活動拠点とすることを目的に、平成14年8月25日に開館した。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。また、平成26年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢河崎商人館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆 理事長 高橋 徹
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(1) 平成26年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
開館 日数	日 25	日 27	日 26	日 27	日 26	日 25	日 27	日 26	日 25
入館 者数	人 778	人 1,212	人 657	人 662	人 1,092	人 910	人 778	人 1,018	人 462
月別 区分	1	2	3	計					
開館 日数	日 26	日 24	日 26	日 310					
入館 者数	人 872	人 886	人 823	人 10,150					

(2) 平成26年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 4	回 6	回 4	回 6	回 0	回 3	回 5	回 6	回 2
利用 者数	人 74	人 101	人 91	人 274	人 0	人 42	人 121	人 104	人 15
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 4	回 5	回 17	回 62					
利用 者数	人 74	人 288	人 276	人 1,460					

7 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和に尽力した尾崎罌堂の遺品等を収集、保存、展示し、世界平和の精神を顕彰するとともに、教育、学術及び地域文化の振興と発展に寄与するため、展示室の運営ならびに会議室の一般開放を行った。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【尾崎罌堂記念館指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人罌堂香風 理事長 土井孝子
- ・指定期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企画展名	開催期間	入館者数
前期「罌堂この人を知ろう～尾崎行雄ものがたり～」	26. 8. 2～ 8. 31	人 178
後期「尾崎罌堂記念館のあゆみ」	27. 2. 21～ 3. 8	122

(2) 平成26年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 27	日 25	日 27	日 27	日 25	日 27	日 26	日 24	日 24	日 23	日 26	日 307
入館 者数	人 523	人 360	人 108	人 130	人 179	人 171	人 192	人 172	人 91	人 151	人 249	人 142	人 2,468

(3) 平成26年度 2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 54	回 45	回 50	回 47	回 43	回 53	回 49	回 45	回 36
利用 者数	人 1,288	人 685	人 891	人 875	人 753	人 917	人 944	人 732	人 412
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 47	回 45	回 50	回 564					
利用 者数	人 676	人 859	人 1,160	人 10,192					

8 山田奉行所記念館管理運営事業

江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する歴史的資料の収集、保存、展示を行っている。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、特別展を開催している。

(1) 特別展の実施

企画展名	開催期間	入館者数
夏季特別展「山田奉行とその文運－幕末期の「松杉和歌集」を中心に－」	26. 8. 22～10. 8	人 591
冬季特別展「幕末、伊勢の海防と山田奉行」	27. 2. 18～ 3. 30	566

(2) 平成26年度 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 28	日 27	日 27	日 28	日 26	日 28	日 27	日 25	日 25	日 25	日 27	日 319
入館 者数	人 274	人 530	人 407	人 260	人 320	人 388	人 371	人 385	人 305	人 182	人 248	人 497	人 4,167

(3) 平成26年度 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12
回数	回 1	回 1	回 1	回 1	回 1	回 1	回 2	回 1	回 1
利用者数	人 10	人 10	人 10	人 10	人 10	人 10	人 20	人 10	人 10
月別 区分	1	2	3	計					
回数	回 1	回 1	回 1	回 13					
利用者数	人 10	人 10	人 10	人 130					

9 全市博物館構想事業

伊勢らしい文化的なまちづくりを進めるため、伊勢市全体を大きな博物館としてとらえ、全域に広がる博物館や自然・文化資産などを相互に連携させて有効活用を図る「伊勢市全市博物館構想」を進めている。

(1) 伊勢まるごと博物館ネットワーク会議

全市博物館構想の推進母体で、市内博物館関係者等で構成される「伊勢まるごと博物館ネットワーク会議」を毎月開催し、文化事業や博物館で行われる行事などの情報共有を図った。

(2) 事業実施

ア マップの作成

・市内博物館や点在する文化資産等を紹介する「伊勢まるごと博物館」のマップを作成し、各博物館や観光案内所等で配布した。

イ わたしたちの伊勢市フィールド講座の開催

・小学生の郷土学習に携わる小学校教員を対象に、社会科副読本に登場する偉人や史跡を現地に赴いて学ぶ「わたしたちの伊勢市フィールド講座」を開催した。

(ア) 開催日 平成26年8月26日(火)

(イ) 講師 山田奉行所記念館友の会 運営委員長 辻村修一氏

(ウ) 場所 旧度会橋跡など、宮川右岸

ウ 広報いせへの掲載

・広報いせに「伊勢まるごと博物館だより」と題した連載を行い、博物館の活動等に関する情報の提供を行った。

10 全国大会等参加激励事業

各種の文化芸術大会（合唱、簿記、囲碁将棋等）で地区大会、県大会及び東海大会を経て、全国大会以上の大会に出場する者に激励金を交付した。また、出場をお祝いするため、庁舎に懸垂幕を掲出した。

大会名	交付件数	交付金額
第38回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会	件 5	円 50,000
第38回高等学校総合文化祭・第60回文部科学大臣旗 全国高等学校弁論大会	1	10,000
第35回全国中学生選抜将棋選手権大会	1	10,000
平成26年度全国高等学校情報処理競技大会	5	50,000
第30回全国高等学校簿記コンクール全国大会	2	20,000
全国商業高等学校主催第61回全国高等学校珠算・電卓 競技大会	2	20,000
第67回全日本合唱コンクール全国大会	30	213,000
第8回声楽アンサンブルコンテスト全国大会	23	164,000
計	69	537,000

11 伊勢ぶんかネットの配信

伊勢市を拠点に活動する文化団体をサポートするため、国や県などの公的機関による助成事業の周知やぶんかネットの登録団体が主催するイベント等の情報をEメールやファックスを利用して、毎月1回配信した。また、市ホームページを通じて、後援事業など、文化芸術事業の周知を図った。登録団体数は、115団体（平成27年5月30日現在）

12 観光文化会館施設管理運営事業

(1) 会館管理

民間能力を活用し施設の効果的、効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。また、平成21年度からは指定期間を5年間とし、指定管理者制度を継続して導入している。

【伊勢市観光文化会館指定管理者】

- ・管理者名 株式会社スコルチャ三重 代表取締役 濱田 典保
- ・指定期間 平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）

(2) 指定管理者主催事業

開催年月日	行事名	出演者名（敬称略）	入場者数
26. 6. 22	イルカほのぼのコンサート	イルカほか	人 612
26. 7. 25	夏休み子どもイベント 生演奏で楽しくラジオ体操& ドレミファ動物大集合～動物が出てくる名 曲スペシャル～	中瀬あや、廣めぐみ	大人 60 子ども 64
26. 8. 7	夏休み子どもイベント 音楽の都ウィーンからこんにちは	三谷裕子、中瀬あや	大人 44 子ども 44
26. 8. 16・17	伊勢の街の音楽祭 第4回夏期公開レッスン&コンサート	橋本光博、中村明子 坂井敏博、松下彩野 大室直樹、櫻井牧男 有馬純晴	クリニック クラリネット 12 フルート 9 トランペット 13 パーカッション 14 トロンボーン 11 サクソフォン 16 ホルン 12 コンサート 127
26. 8. 19～22	伊勢志摩国際芸術祭（絵画・写真の展示）	出品者	255
26. 9. 28	溝口 肇コンサート	溝口 肇ほか	780
26. 11. 6	吉永修子ワンコインコンサート	吉永修子ほか	497
26. 12. 21	一青 窈 TOUR 2014-2015	一青 窈	1,204
27. 1. 12	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 伊勢公演	東京シティ・フィルハ ーモニック管弦楽団	524
27. 3. 3～10	新聞切り抜き作品コンクール ワークショップ	入賞者ほか	(17組) 28
27. 3. 14	海援隊トーク&ライブ 2015	海援隊	854
27. 3. 24	観文の舞台を知ろう！	舞台の利用団体	30

(3) 管理運営委員会

文化団体や商工団体等の代表者と市職員で構成された管理運営委員会を開催し、会館の指定管理者業務の報告など、施設の管理運営全般について審議した。

ア 委員会の開催

	開催日	協議内容等
第1回管理運営委員会	26. 5. 16	平成25年度事業報告などについて
第2回管理運営委員会	26. 11. 7	平成26年度の上半期業務について
第3回管理運営委員会	27. 3. 17	平成26年度事業報告などについて

イ 運営委員会の委員

氏名		所属	氏名		所属
委員長	小山喜雄	伊勢管弦楽団	委員	安田 孝	安田博子バレエ研究所
副委員長	山本 晃	公募委員	委員	岩崎良文	伊勢商工会議所
委員	大形 弘	公募委員	委員	中村 勉	伊勢志摩労働者福祉協議会
委員	築山明子	公募委員	委員	森井 啓	伊勢市 情報戦略局長
委員	伊藤由美子	劇団伊勢	委員	玉置行弘	伊勢市 教育部長

(4) 備品購入

経年劣化等より傷みが激しくなったため、4階大会議室の折りたたみ机を新調した。

備品名	購入年月日	規格	金額
フラップテーブル 64脚	27. 2. 4	折りたたみ式机	円 1,078,272

(5) 工事関係

会館の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の改修工事を施工した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩湊1丁目 地 内	(注1) 観光文化会館空調設 備改修工事	ガス空調 3組 ロスナイ 5台取替	円 43,603,920	26. 8. 1	26.11. 7
〃	(注2) 観光文化会館舞台照 明設備改修工事	負荷設備改修 一式 調光装置改修 一式	59,400,000	26.11.14	27. 2.27
〃	(注3) 観光文化会館2階等 空調設備改修工事	ガス空調 5組 EHP 1台 ロスナイ 4台取替	47,055,600	27. 3. 6	27. 7. 3
計	3件	—	150,059,520	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 教育総務課施行

(注3) 建築住宅課施行、平成27年度へ繰越

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携しながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 学びのグレードアップ総合推進事業（教育研究所版）

研究協力校	研 究 課 題
北浜中学校	外国語教育にかかる実践研究
倉田山中学校	子どもの自立を支援する組織づくりとネットワーク体制に係る研究
厚生小学校	歴史教材活用にかかる実践研究
明野幼稚園	幼児教育に関する研究

2 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

研究協力校	研 究 課 題
進修小学校	小学校間の連携と中1ギャップの改善
五十鈴中学校	小中学校間の連携と中1ギャップの改善

3 資料作成研究

(1) 研究協力：歴史資料作成委員会

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

(2) 研究協力：社会科副読本資料作成委員会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

4 情報教育研究

研究協力：情報教育研究会

研究目的：コンピューターの学習利用に関する総合的な研究

(ICT研修講座、校内研修用マニュアルの作成、パソコン・タブレット端末等ICT機器の授業活用法研究)

○ 研修関係

1 平成26年度 伊勢市教育研究所主催研修講座結果について

(満足度は、満足・おおむね満足の合計)

【教育講演会】

開催日	内容	講師・授業者等	受講者数 (満足度)
7月30日	人権教育 (人権政策課との連携)	菊地 幸夫 氏 (弁護士)	400人 【市民含む】

8月7日	特別支援教育	野澤 和弘 氏 (毎日新聞論説委員)	160人 【内市民24人】 (93%)
------	--------	-----------------------	---------------------------

【教職員研修講座】

開催日	内容	講師・授業者等	受講者数 (満足度)
6月3日	情報モラル・生徒指導	豊田 充崇 氏 (和歌山大学准教授)	42人 (91%)
6月13日	授業づくり (国語科)	深谷 圭助 氏 (中部大学准教授)	49人 (100%)
7月24日	教育相談	伊藤 美奈子 氏 (奈良女子大学教授)	50人 (90%)
7月28日	授業づくり (理科)	佐々木 昭弘 氏 (筑波大学附属小学校教諭)	58人 (100%)
7月28日	おもしろ理科実験	県立伊勢高等学校教諭 複数名	37人 (97%)
7月29日	授業づくり (国語科)	二瓶 弘行 氏 (筑波大学附属小学校教諭)	184人 (99%)
7月31日	授業づくり (社会科)	寺本 潔 氏 (玉川大学教授)	95人 (93%)
8月5日	ICTスキルアップ講座 I・II	情報教育研究会 等	39人 (100%)
8月8日	体育・体力づくり	柳瀬 慶子 氏 (高田短期大学子ども学科助教)	28人 (100%)
8月8日	特別支援教育	松久 眞実 氏 (プール学院大学講師)	176人 (100%)
8月18日	学校・学級経営	矢部 輝夫 氏 (株式会社JR東日本 テクノハートTESSEI おもてなし創造部長)	56人 (96%)
8月19日 8月21日	ICT環境整備	東浦 道範 (宮川中学校教頭)	17人 (100%)
8月19日	授業づくり (図工科)	竹井 史 氏 (愛知教育大学教授)	56人 (100%)
8月20日	授業づくり (算数科・数学科)	細水 保宏 氏 (筑波大学附属小学校副校長)	105人 (100%)
8月20日	学級経営	赤坂 真二 氏 (上越教育大学准教授)	114人 (100%)
8月22日	授業づくり (道徳)	佐藤 幸司 氏 (山形市立宮浦小学校教諭)	86人 (100%)
8月22日	外国語活動	直山 木綿子 氏 (文部科学省教科調査官)	46人 (100%)
11月11日	公開授業「外国語教育に関する研究」	濱口 美知子 (教育研究所研修員)	33人
11月18日	公開保育・研究報告 「生きる力を培う学び・学び合いの連 続性を考える」	明野幼稚園教諭	55人

11月28日	公開授業 『ふるさと 伊勢』を活用した授業」	垣澤 泉 (厚生小学校教諭)	52人
2月3日	小小連携・小中連携の研究報告	出口 晃 (進修小学校長) 久米 邦明 (五十鈴中学校長)	49人
2月12日	研修員報告「自立支援に関する研究」	足代 泰弘 (教育研究所研修員)	36人

【乳幼児教育専門講座】

開催日	演題等	講師	受講者数 (満足度)
6月28日	発達段階に応じた指導と課題	志村 浩二 氏 (亀山子ども総合センター 専門監・三重県臨床心理士会副会長)	60人 (98%)

○ 子どもリレーションシップ総合推進事業

- 「いじめ」の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制の強化を図った。
- 全ての小中学校において、児童生徒の状況をつかみながら、それに応じた指導を行うために、年に2回、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート (hyper-QU) を実施した。診断結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行い、指導に活かすことができた。

○ 不登校対策ハーモニーハート総合推進事業

1 伊勢市教育支援センター「NEST」活動状況

教育支援センター「NEST」では、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NEST伊勢教室(月・水・木)とNEST沼木教室(火・金)を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。NEST沼木教室では、自然豊かな環境を生かし、スポーツや工作、栽培活動など様々な活動を行った。

また、学校復帰のきっかけ作りを目的に、教育支援センターの通級生だけでなく、学校にも教育支援センターにも来ることができない児童生徒も対象に、みかん狩りや調理実習などの体験活動を行った。

土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センター指導員等(6名)が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

平成26年度教育支援センター「NEST」相談件数(延べ件数)

電話	来所	学校訪問	計
873	161	157	1,191

2 教職員が考える会

不登校の理解と対応のための教職員資料集『ハーモニーハート』を使った研修や、不登校また不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、心療内科医、臨床心理士等に専門的な指導・助言を受けた。

3 不登校・登校しぶりをともに語り考える会（ホッとLine「NEST」）

教職員や民生委員等の児童生徒と直接関わる立場の者や保護者が、不登校・登校しぶりについて、心療内科医、臨床心理士、大学教授等の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会を提供した。

4 メンタルフレンド

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターでの日々の活動や各種体験活動の支援を行った。また、メンタルフレンドのための研修会を開催し、相談者としてより効果的・実践的な活動ができるように努めた。年齢が近いため、子ども達にとって関わりやすく、自立に向けた人間関係構築の一助となった。

5 ふれあい広場（スポーツ体験）

毎月第2水曜日にサンライフ伊勢で、教育支援センター「NEST」通級児童生徒や不登校気味、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集「ハーモニーハート」

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した『不登校の理解と対応のための保護者用資料集「ハーモニーハート」』を小学1年生の保護者に配布した。（他の学年には前年度配布済み）

7 相談員の配置

学校にも教育支援センターにも行けない児童生徒への支援を充実させるため、教職経験のある相談員2名を配置し、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

学校からの相談に細やかなアドバイスを行うとともに、担任と連携をとりながら保護者に働きかけ、学校にも教育支援センターにも行けなかった児童生徒数名が、教育支援センターへの通級や学校への登校ができるようになった。

8 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町元町地内	(注) 小俣総合支所3階 教育研究所改造工事	相談室 個室化 一式	円 4,308,120	26. 7. 11	26. 9. 8

(注) 建築住宅課施行

○ スクールサポート事業

1 教育相談 相談件数…73件

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育相談員（コンサルタント）4名が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心身症・神経症	しつけ・子育て	生活一般	その他	計
11	2	7	6	7	0	2	0	2	2	12	1	21	73

2 学校訪問 訪問件数…149件

4月～5月に、教育相談員（コンサルタント）が全小中学校を訪問し、各学校の状況を把握した。また、実態に応じて学校を巡回し、相談に応じた。さらに、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校におけるいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

教育コンサルタント活動件数

学校訪問	巡回相談	要 請 訪 問					計
		学校・学級経営相談	学級支援・特別支援	研修会講師・助言	相談・カウンセリング	その他（こども課等）	
50	52	42	5	0	0	0	149

3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて、1か月を原則として緊急支援員を配置した。状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、様々な問題への早期対応を図ることができ、未然防止につなげることができた。

緊急支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	0	55	96	56	0	60	64	73	44	45	56	53	602

4 カウンセリング 相談件数…753件

臨床心理士によるカウンセリングを、月～金曜日・午前9時～午後5時に開設した。悩みを持つ保護者やその家族からの相談が多く、中には本人からのものもあった。

また、臨床心理士2人による親子並行面接を試験的に数回行った。その結果、相談時間に余裕ができ、子どもも親もじっくり相談ができるようになったことで、子どもは自分の悩みをつぶさに表現でき、親は子どもへの接し方をしっかり考えられるようになった。

臨床心理士による専門的かつ継続した指導を行ったことで、親の不安を解消するとともに、教

育支援センターへの通級や社会的自立に向けた学校復帰を可能とした。

5 パンフレット及び相談カードの配布

パンフレットと相談カードを4月に市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配布し、いつでも相談できる体制が整っていることを知らせた。

○ 情報教育

1 ICT活用支援員の派遣

児童生徒および教職員の情報活用能力を高めるため、ICT活用支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

2 教育用コンピューターの整備

児童生徒が自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応する能力を育成するために、小中学校コンピューター等の整備充実を図った。

- ・パソコン教室の機器更新（小学校4校、中学校4校）
- ・サーバー機器の更新（小学校22校、中学校2校）
- ・デジタル教科書の更新（国語、算数／全小学校）
- ・コンピューター機器運用管理システムの更新 など

3 情報モラル教育

インターネット掲示板やコミュニケーションツールによる子ども同士のトラブルを防ぐため、これらの危険性やトラブルに対する予防的措置のための出前講座を行った。

また、児童生徒向けだけでなく、子どもにインターネットを使わせる際の注意事項など、保護者や教職員向けの情報モラル講座も行った。

- ・情報モラル講座 23回（保護者、教職員向け含む）

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備、充実するとともに、その活用を図った。

2 研究物の発刊及び広報活動

- (1) 「伊勢市教育研究所要覧」
- (2) 「しよほう」 第16号（1月発行）・第17号（3月発行）
- (3) 「たより」 1～17号
- (4) 「研究紀要」 49号（年1回発行）